

上越地域医療センター病院
歯科口腔外科新設に伴う改修工事

令和7年3月

上越市

③防水改修工事	⑧シーリング	シーリングの改修工法の種類 ○シーリング充填工法 ・シーリング再充填工法 ・拡張シーリング再充填工法 ・ブッシング工法	施工箇所 ラインゲージ壁取合い、流し台壁取合い	[3. 1. 4] [表3. 1. 2] [3. 7. 4～3. 7. 7]	ひび割れ部改修工法	検査（コア抜き） ※行わない ・行う 抜き取り部の補修方法 ※充填工法（・Eポキシ樹脂モルタル ・ポリマーモルタル）	[4. 2. 5]	1 既存タイル張りの撤去 撤去範囲 ※下地モルタルまで ・張付けモルタルまで	・外壁タイル張り全面 ・図示の範囲	④タイル張りの撤去及び下地処理	2 ひび割れ部改修工法	改修箇所 ※既存タイル張り面 ・既存タイル撤去面（・コンクリート面 ・モルタル面）	3 欠損部改修工法	・タイル部分張替え工法 接着材の種類 ※ポリマーモルタルモルタル ・JIS A 5557に基づく一液反応硬化形成変成シリコン樹脂系	[4. 1. 4] [4. 2. 5] [4. 4. 2] [4. 4. 6]	4 浮き部改修工法	タイルを撤去しない場合 [4. 1. 4] [4. 4. 4] [4. 4. 5] [4. 4. 9～4. 4. 15] [表4. 3. 5] [表4. 3. 6]	5 タイル張り	タイルの種類 施工場所・用途 形状寸法 (mm) 耐薬害性 有/無 役物 色 備考	[4. 4. 5] [4. 4. 7] [4. 4. 8]	6 目地改修工法	目地ひび割れ部改修工法	[4. 1. 4] [4. 4. 16]	7 鋼製建具 (標準型鋼製建具を含む)	鋼製建具の性能等級 ※適用する（適用箇所は建具表による） ・適用しない	[5. 4. 2] [5. 4. 6] [表5. 4. 1]	8 シーリング	シーリングの材質及び施工箇所 ※下表以外は、改修標準表3. 7. 1を標準とする	[3. 7. 2] [表3. 7. 1]	9 とい	材種 ・配管用鋼管 ※硬質塩化ビニル管 ・リサイクル硬質ポリ塩化ビニル発泡三層管 多雪地域の軒どい取付け間隔 ・適用する（0. 5mm以下） ・適用しない 鋼管製との防露 ※改修標準表3. 8. 4による たてどい受け金物の取付け ※図示 ・標準仕13. 5. 3(4) (イ) による [3. 8. 3] (13. 5. 3)	[3. 8. 2] [表3. 8. 1] [3. 8. 2] [表3. 8. 4]	10 7mmミナ製笠木	7mmミナ製笠木の種類 形式 種類 幅(mm) 板厚(mm) 表面処理・色合い 固定間隔 下地補修	[3. 9. 2] [3. 9. 3] [表3. 9. 1]	1 施工数量調査	・行わない ※下記の劣化状況調査の結果について、施工方法、施工箇所、施工数量等をまとめた施工数量調査報告書を提出し、監督員の承諾を得て施工する。 調査範囲 仕上塗材仕上りの下地となる外壁、庇、軒裏等の躯体コンクリート面、既存モルタル等の面 調査内容 ひび割れの幅及び長さを壁面等に図示する。 ひび割れ部の挙動の有無、漏水の有無及び錆汁の流出の有無を調査する。 浮き部分を壁面に表示する。また、モルタルの剝離・剥落など欠陥部分を調査する。 コンクリートの表面の割れ及び剥落部を壁面に表示する。 仕上塗材等の劣化剥分、剥落部等を壁面に表示する。 新規仕上塗材の美観に影響を与えるおそれのある段差部等を壁面に表示する。	2 外壁改修の施工	※外壁改修工事(劣化状況調査、劣化部補修及び下地処理、シーリング、仕上塗材仕上)は、新潟県外壁補修工事業協同組合員(以下、「組合員」という。)の施工とする。ただし、やむを得ないと監督員が判断した場合は、外壁改修工事を組合員以外の施工とすることができる。	3 外壁改修の施工保証	・提出しない ※外壁（コンクリートブロック造の外壁は除く）改修工事について、受注者は新潟県外壁補修工事業協同組合と連名の施工保証書を提出する。	4-2-1 ひび割れ部改修工法・樹脂注入工法	樹脂注入工法 注入工法の種類 ひび割れ幅(mm) 注入口間隔(mm) 注入量(ml/m) ※自動式低圧ポキシ樹脂注入工法 ・手動式ポキシ樹脂注入工法 ・機械式ポキシ樹脂注入工法	[4. 1. 4] [4. 2. 5]	2 欠損部改修工法	※充填工法 充填材料 ・Eポキシ樹脂モルタル ・ポリマーモルタル ・可とう性ポキシ樹脂	[4. 1. 4] [4. 2. 4] [4. 2. 8]	3 欠損部改修工法	・充填工法 充填材料 ・Eポキシ樹脂モルタル ・ポリマーモルタル ・モルタル張替え工法 （モルタルは本特記仕様書8-1、8-2「セメントの種類」による） ・既調合材料（ 仕上り厚又は全塗り厚が25mmを超える場合の処置 ※ステンレス製アンカーピンを縦横200mm程度の間隔に打ち込み、ステンレス等を張る。 ・図示 既製目地材 ・適用する（形状 ※図示 ・ モルタルを撤去しない場合 [4. 1. 4] [4. 3. 5] [4. 3. 11～4. 3. 16] [表4. 3. 3] [表4. 3. 6]	[4. 1. 4] [4. 2. 8] [4. 3. 5] [4. 3. 9] [4. 1. 4] [4. 3. 5] [4. 3. 10]	4 浮き部改修工法	浮き部改修工法	[4. 1. 4] [4. 3. 16]	4-5 1 既存塗膜等の除去及び下地処理	既存塗膜劣化部の除去、下地処理の工法 工法 処理範囲 ・サグ工法 ※高圧水洗工法 ・塗膜はく離工法 ・水洗い工法	[4. 5. 4] [表4. 5. 4～表4. 5. 7]	2 下地調整	※下地調整塗材 ・ポリマーモルタル	[4. 5. 2] [4. 5. 4]	5 網戸	防虫網 材質 ※合成樹脂製 ・ガラス繊維入り合成樹脂製 ・ステンレス(SUS316)製 線径 ※0. 25mm以上 網目 ※16～18メッシュ 形式 ・外部可動式 ・固定式 ・図示	[5. 2. 3]	6 樹脂製建具	外部に面する建具の性能等級 種類 耐風圧性 気密性 水密性 枠見込み(mm) 施工箇所 ・A種 S-4 ※A-3 ※W-4 ※B種 S-5 ・C種 S-6 A-4 W-5	[5. 3. 2] [5. 3. 4] [表5. 3. 1]	7 鋼製建具	外部に面する建具の性能等級 断熱性能 熱貫流率(W/(㎡・K)) 施工箇所 ・H-4 2. 9以下 ・H-5 2. 3以下 ・H-6 1. 9以下 ・H-7 1. 5以下 ・H-8 1. 1以下 ガラス ※複層ガラス 表面色 標準色（・ブロン系 ・ブラック ・ステンカラー） 水切り ※図示 簡易気密型ドットの性能の適用 ※適用する（適用箇所は建具表による） ・適用しない 外部に面する建具の耐風圧性 ・S-4 ・S-5 ・S-6 銅板類の厚さ（1枚戸の有効開口幅950mm又は有効高さ2, 400mmを超える場合） ※下表以外は表5. 4. 2による	[5. 4. 2] [5. 4. 6] [表5. 4. 1] [5. 4. 2] [5. 4. 6] [表5. 2. 1] [表5. 4. 2]	8 シーリング	改修工法の種類 施工箇所 ○シーリング充填工法 ・シーリング再充填工法 ・拡張シーリング再充填工法 ・ブッシング工法	施工箇所 ラインゲージ壁取合い、流し台壁取合い	[3. 1. 4] [表3. 1. 2] [3. 7. 4～3. 7. 7]	検査（コア抜き） ※行わない ・行う 抜き取り部の補修方法 ※充填工法（・Eポキシ樹脂モルタル ・ポリマーモルタル）	[4. 2. 5]	1 既存タイル張りの撤去 撤去範囲 ※下地モルタルまで ・張付けモルタルまで	・外壁タイル張り全面 ・図示の範囲	④タイル張りの撤去及び下地処理	2 ひび割れ部改修工法	改修箇所 ※既存タイル張り面 ・既存タイル撤去面（・コンクリート面 ・モルタル面）	3 欠損部改修工法	・タイル部分張替え工法 接着材の種類 ※ポリマーモルタルモルタル ・JIS A 5557に基づく一液反応硬化形成変成シリコン樹脂系	[4. 1. 4] [4. 2. 5] [4. 4. 2] [4. 4. 6]	4 浮き部改修工法	タイルを撤去しない場合 [4. 1. 4] [4. 4. 4] [4. 4. 5] [4. 4. 9～4. 4. 15] [表4. 3. 5] [表4. 3. 6]	5 タイル張り	タイルの種類 施工場所・用途 形状寸法 (mm) 耐薬害性 有/無 役物 色 備考	[4. 4. 5] [4. 4. 7] [4. 4. 8]	6 目地改修工法	目地ひび割れ部改修工法	[4. 1. 4] [4. 4. 16]	7 鋼製建具 (標準型鋼製建具を含む)	鋼製建具の性能等級 ※適用する（適用箇所は建具表による） ・適用しない 外部に面する建具の耐風圧性 ・S-4 ・S-5 ・S-6 銅板類の厚さ（1枚戸の有効開口幅950mm又は有効高さ2, 400mmを超える場合） ※下表以外は表5. 4. 2による	[5. 4. 2] [5. 4. 6] [表5. 4. 1] [5. 4. 2] [5. 4. 6] [表5. 2. 1] [表5. 4. 2]	8 シーリング	シーリングの材質及び施工箇所 ※下表以外は、改修標準表3. 7. 1を標準とする	[3. 7. 2] [表3. 7. 1]	9 とい	材種 ・配管用鋼管 ※硬質塩化ビニル管 ・リサイクル硬質ポリ塩化ビニル発泡三層管 多雪地域の軒どい取付け間隔 ・適用する（0. 5mm以下） ・適用しない 鋼管製との防露 ※改修標準表3. 8. 4による たてどい受け金物の取付け ※図示 ・標準仕13. 5. 3(4) (イ) による [3. 8. 3] (13. 5. 3)	[3. 8. 2] [表3. 8. 1] [3. 8. 2] [表3. 8. 4]	10 7mmミナ製笠木	7mmミナ製笠木の種類 形式 種類 幅(mm) 板厚(mm) 表面処理・色合い 固定間隔 下地補修	[3. 9. 2] [3. 9. 3] [表3. 9. 1]	1 施工数量調査	・行わない ※下記の劣化状況調査の結果について、施工方法、施工箇所、施工数量等をまとめた施工数量調査報告書を提出し、監督員の承諾を得て施工する。 調査範囲 仕上塗材仕上りの下地となる外壁、庇、軒裏等の躯体コンクリート面、既存モルタル等の面 調査内容 ひび割れの幅及び長さを壁面等に図示する。 ひび割れ部の挙動の有無、漏水の有無及び錆汁の流出の有無を調査する。 浮き部分を壁面に表示する。また、モルタルの剝離・剥落など欠陥部分を調査する。 コンクリートの表面の割れ及び剥落部を壁面に表示する。 仕上塗材等の劣化剥分、剥落部等を壁面に表示する。 新規仕上塗材の美観に影響を与えるお
---------	--------	---	----------------------------	--	-----------	---	-----------	---	-------------------	-----------------	-------------	--	-----------	--	---	-----------	--	---------	---	-------------------------------	----------	-------------	----------------------	------------------------	--	--------------------------------	---------	---	----------------------	------	--	---	-------------	--	--------------------------------	----------	--	-----------	--	-------------	--	------------------------	--	---------------------	-----------	--	-------------------------------	-----------	--	--	-----------	---------	----------------------	----------------------	---	-------------------------------	--------	----------------------	---------------------	------	--	-----------	---------	---	--------------------------------	--------	--	--	---------	--	----------------------------	--	---	-----------	---	-------------------	-----------------	-------------	--	-----------	--	---	-----------	--	---------	---	-------------------------------	----------	-------------	----------------------	------------------------	---	--	---------	---	----------------------	------	--	---	-------------	--	--------------------------------	----------	--

⑥内装改修工事	②①吸音材	<table><tr><td colspan="4">[表6.13.1]</td></tr><tr><td>種 類</td><td>記 号</td><td colspan="2">厚さ(mm)</td></tr><tr><td>・ロケール吸音ボード1号</td><td>RW-B</td><td colspan="2">※25</td></tr><tr><td>※グラスケル吸音ボード32K</td><td>GW-B</td><td colspan="2">※25</td></tr><tr><td>○グラスケル保温板 がラス張り</td><td></td><td colspan="2" rowspan="2">○25 ○50</td></tr></table> [6.14.2] <table><tr><td rowspan="2">施工箇所</td><td colspan="4">壁紙の種類</td><td>防火性能の級別</td><td rowspan="2">備 考</td></tr><tr><td>紙製</td><td>織物</td><td>ビニル</td><td>化学繊維</td><td>無機質</td></tr><tr><td>図示</td><td>・</td><td>・</td><td>○</td><td>・</td><td>・</td><td>※不燃・準不燃・難燃</td></tr><tr><td></td><td>・</td><td>・</td><td>・</td><td>・</td><td>・</td><td>※不燃・準不燃・難燃</td></tr></table> モルタル、プラスチック等の素地ごしらえ [6.14.3][7.3.5][表7.3.4] ※B種 ○A種(施工箇所： 図示) コンクリート面の素地ごしらえ [6.14.3][7.3.6][表7.3.5][表7.3.6] ※B種 ・A種(施工箇所：) せっこうボード面の素地ごしらえ [6.14.3][7.3.7][表7.3.7] ※B種 ○A種(施工箇所： 図示)	[表6.13.1]				種 類	記 号	厚さ(mm)		・ロケール吸音ボード1号	RW-B	※25		※グラスケル吸音ボード32K	GW-B	※25		○グラスケル保温板 がラス張り		○25 ○50		施工箇所	壁紙の種類				防火性能の級別	備 考	紙製	織物	ビニル	化学繊維	無機質	図示	・	・	○	・	・	※不燃・準不燃・難燃		・	・	・	・	・	※不燃・準不燃・難燃	②②壁紙張り		
[表6.13.1]																																																			
種 類	記 号	厚さ(mm)																																																	
・ロケール吸音ボード1号	RW-B	※25																																																	
※グラスケル吸音ボード32K	GW-B	※25																																																	
○グラスケル保温板 がラス張り		○25 ○50																																																	
施工箇所	壁紙の種類				防火性能の級別	備 考																																													
	紙製	織物	ビニル	化学繊維	無機質																																														
図示	・	・	○	・	・	※不燃・準不燃・難燃																																													
	・	・	・	・	・	※不燃・準不燃・難燃																																													
②③モルタル塗り	モルタル ○現場調合材料 [6.15.3] (セメントは本特記仕様書8-1、8-2「セメントの種類」による) ・既調合材料 既製目地材 ※適用しない ・適用する(形状は図示による) [6.15.3] 仕上り厚又は全塗厚が25mmを超える場合の処置 [6.15.5][4.3.10] ・																																																		
24 タイル	タイルの種類 [6.16.3] <table><tr><td>施工場所・用途</td><td>形状寸法(mm)</td><td>耐凍害性</td><td>うわぐすり</td><td>役 物</td><td>色</td><td>備 考</td></tr><tr><td></td><td></td><td>あり なし</td><td>施 釉</td><td>無 釉</td><td>あり なし</td><td>標準 特注</td></tr><tr><td></td><td></td><td>・</td><td>・</td><td>・</td><td>・</td><td>・</td></tr><tr><td></td><td></td><td>・</td><td>・</td><td>・</td><td>・</td><td>・</td></tr><tr><td></td><td></td><td>・</td><td>・</td><td>・</td><td>・</td><td>・</td></tr><tr><td></td><td></td><td>・</td><td>・</td><td>・</td><td>・</td><td>・</td></tr><tr><td></td><td></td><td>・</td><td>・</td><td>・</td><td>・</td><td>・</td></tr></table> タイルの試験張り ※行わない ・行う [6.16.2] タイルの見本焼き ※行わない ・行う [6.16.2] コンクリート素地の処理 ・目荒し工法 ・ [6.16.3] 壁タイル張りの工法 [6.15.5][6.16.3][6.16.4][表6.16.4][表6.16.6] 内装タイル ※タイル接着剤張り ・密着張り ・改良圧着張り ユニットタイル(内装タイル以外) ・マスク張り ・モザイクタイル張り	施工場所・用途	形状寸法(mm)	耐凍害性	うわぐすり	役 物	色	備 考			あり なし	施 釉	無 釉	あり なし	標準 特注			・	・	・	・	・			・	・	・	・	・			・	・	・	・	・			・	・	・	・	・			・	・	・	・	・	
施工場所・用途	形状寸法(mm)	耐凍害性	うわぐすり	役 物	色	備 考																																													
		あり なし	施 釉	無 釉	あり なし	標準 特注																																													
		・	・	・	・	・																																													
		・	・	・	・	・																																													
		・	・	・	・	・																																													
		・	・	・	・	・																																													
		・	・	・	・	・																																													
25 フリーアクリルボード	[20.2.2] <table><tr><td>施工箇所</td><td>構 法</td><td>仕上り高(mm)</td><td>適用地震時水平力</td><td>耐荷重性能(注1)</td><td>表面仕上り材(注2)</td></tr><tr><td></td><td>・バネ構造法 ・溝構造</td><td>・ ※50未満</td><td>・1.0G ・0.6G</td><td>・3,000N ・5,000N</td><td>・帯電防止床タイル ・タイルベットの</td></tr><tr><td></td><td>・バネ構造法 ・溝構造</td><td>・ ※50未満</td><td>・1.0G ・0.6G</td><td>・3,000N ・5,000N</td><td>・帯電防止床タイル ・タイルベットの</td></tr></table> 注1：耐荷重性能5,000Nについては、国土交通省の建設技術評価「耐震型フリーアクリルボードの開発」において評価を取得したもの又は同等のものとする。 注2：表面仕上り材の品質・規格等は、13 帯電防止床タイル張り、16 カーベットの敷きによる。 スラブ及びバネ ※製造所の標準仕様(ただし、構成材は標準20.2.2(2)(イ)による) ・図示 コンクリート等の取付け対応仕様 ※製造所の標準仕様(コンクリート本数は別途設備工事) コンクリートの箇所数 ※10～15㎡に1箇所程度 配線取出しバネ フリーアクリルボード全体面積に対する設置割合 ※20～30% 配線取り出し開口 ※40mm×80mm程度の開口 空調用吹き出しバネ ※無し ・有り(※固定式 ・可動式 ：施工箇所は図示)	施工箇所	構 法	仕上り高(mm)	適用地震時水平力	耐荷重性能(注1)	表面仕上り材(注2)		・バネ構造法 ・溝構造	・ ※50未満	・1.0G ・0.6G	・3,000N ・5,000N	・帯電防止床タイル ・タイルベットの		・バネ構造法 ・溝構造	・ ※50未満	・1.0G ・0.6G	・3,000N ・5,000N	・帯電防止床タイル ・タイルベットの																																
施工箇所	構 法	仕上り高(mm)	適用地震時水平力	耐荷重性能(注1)	表面仕上り材(注2)																																														
	・バネ構造法 ・溝構造	・ ※50未満	・1.0G ・0.6G	・3,000N ・5,000N	・帯電防止床タイル ・タイルベットの																																														
	・バネ構造法 ・溝構造	・ ※50未満	・1.0G ・0.6G	・3,000N ・5,000N	・帯電防止床タイル ・タイルベットの																																														
26 可動間仕切	[20.2.3] <table><tr><td>構造形式</td><td>バネ部の総厚さ(mm)</td><td>表面材種厚さ(mm)</td><td>バネ表面仕上げ</td><td>遮 音 性(JISによる記号)</td></tr><tr><td>※バネ式 ・スライド式 ・スライドバネ式</td><td>・</td><td>※鋼板 ・0.6 ・0.8</td><td>・ポリミル樹脂焼付け ・アクリル樹脂焼付け ・</td><td>・有り</td></tr></table> 不燃材料の認定 ・有り	構造形式	バネ部の総厚さ(mm)	表面材種厚さ(mm)	バネ表面仕上げ	遮 音 性(JISによる記号)	※バネ式 ・スライド式 ・スライドバネ式	・	※鋼板 ・0.6 ・0.8	・ポリミル樹脂焼付け ・アクリル樹脂焼付け ・	・有り																																								
構造形式	バネ部の総厚さ(mm)	表面材種厚さ(mm)	バネ表面仕上げ	遮 音 性(JISによる記号)																																															
※バネ式 ・スライド式 ・スライドバネ式	・	※鋼板 ・0.6 ・0.8	・ポリミル樹脂焼付け ・アクリル樹脂焼付け ・	・有り																																															
27 移動間仕切	[20.2.4] <table><tr><td>遮音性能区分</td><td>厚さ(mm)</td><td>表面材</td><td>表面仕上げ</td><td>操作方法</td></tr><tr><td>・一般タイプ</td><td>・</td><td>※鋼板</td><td>・焼付け塗装</td><td>・手動式 ・電動式 ・部分電動式</td></tr><tr><td>・遮音タイプ</td><td>・</td><td>※鋼板</td><td>・焼付け塗装</td><td>・手動式 ・電動式 ・部分電動式</td></tr></table>	遮音性能区分	厚さ(mm)	表面材	表面仕上げ	操作方法	・一般タイプ	・	※鋼板	・焼付け塗装	・手動式 ・電動式 ・部分電動式	・遮音タイプ	・	※鋼板	・焼付け塗装	・手動式 ・電動式 ・部分電動式																																			
遮音性能区分	厚さ(mm)	表面材	表面仕上げ	操作方法																																															
・一般タイプ	・	※鋼板	・焼付け塗装	・手動式 ・電動式 ・部分電動式																																															
・遮音タイプ	・	※鋼板	・焼付け塗装	・手動式 ・電動式 ・部分電動式																																															
28 トイレブース	表面仕上げ材 ・ポリミル樹脂系化粧板(標準色 ポリミル製コーティング付き) ・ポリスチレン樹脂系化粧板(標準色 ポリミル製コーティング付き) 脚部(ステンレス製) ※幅木タイプ ・支柱タイプ ドアエッジ ※曲面形 ・フラット形 ・製造所の仕様																																																		
記 事		図面番号 A-02-4																																																	

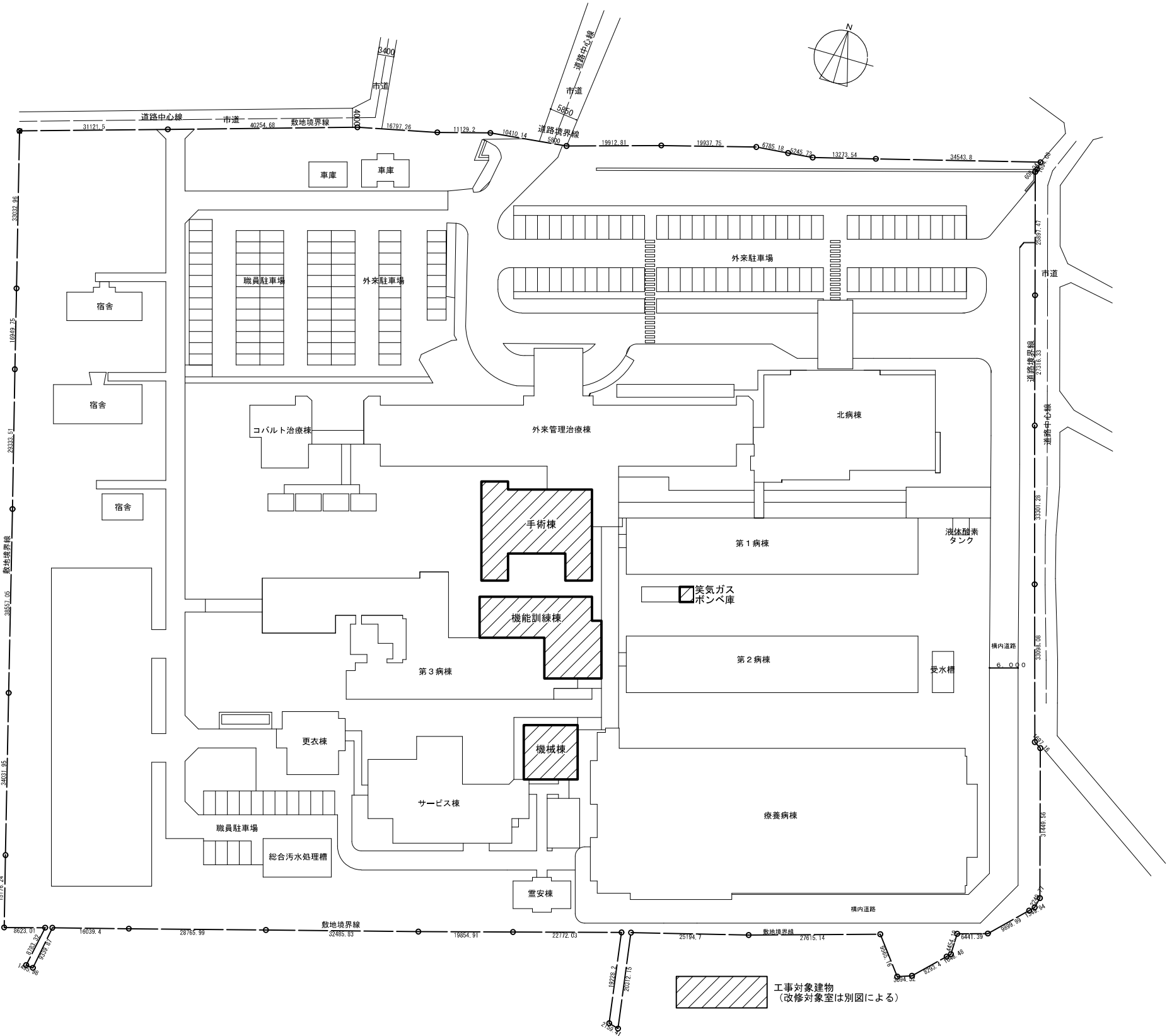
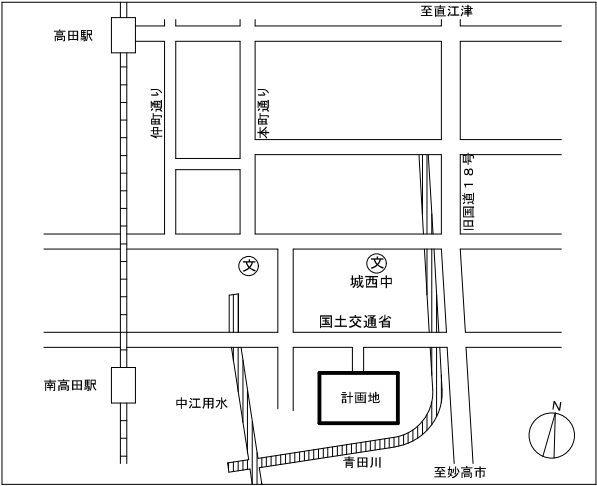
設計	一級建築士 登録 第294771号 齊藤 将秀	工事名称 上越地域医療センター病院 歯科口腔外科新設に伴う改修工事		承認	設計	担当	設計年月日 2025.03	縮尺 NTS					
	一級建築士 登録 第365815号 山田 幸宏	図名 改修工事特記仕様書(4)											

株式会社
クレイズプラン
一級建築士事務所 新潟県知事登録(ホ)第3764号

建 築 設 計 概 要

1. 工事名称	：上越地域医療センター病院 歯科口腔外科新設に伴う改修工事
2. 建築主	：住 所 上越市木田1-1-3
	：氏 名 上越市長 中川幹太
3. 敷地の位置	：地名地番 上越市南高田町6番9号
	：区 域 市街化区域
	：用途地域 第一種中高層住居専用地域
	：防火地域 指定なし
	：
	：
4. 主要用途	：病院
	：
5. 敷地	：敷地面積 36,879 m ²
	：
6. 構造・規模	：規 模 2階建て（一部平屋建て） 延床面積 13,742.29m ²
	：構 造 RC造
	：
7. 改修面積	：改修部分床面積
	：機能訓練棟：227.66m ² 手術棟：78.0m ²
	：その他機械棟の一部、ガスボンベ庫の一部
	：

案 内 図



記 事



株式
会社

クレイズプラン

一級建築士事務所 新潟県知事登録（ホ）第3764号

設計 一級建築士 登録 第294771号 齊藤 将秀

設計 一級建築士 登録 第365815号 山田 幸宏

工事名称 上越地域医療センター病院 歯科口腔外科新設に伴う改修工事

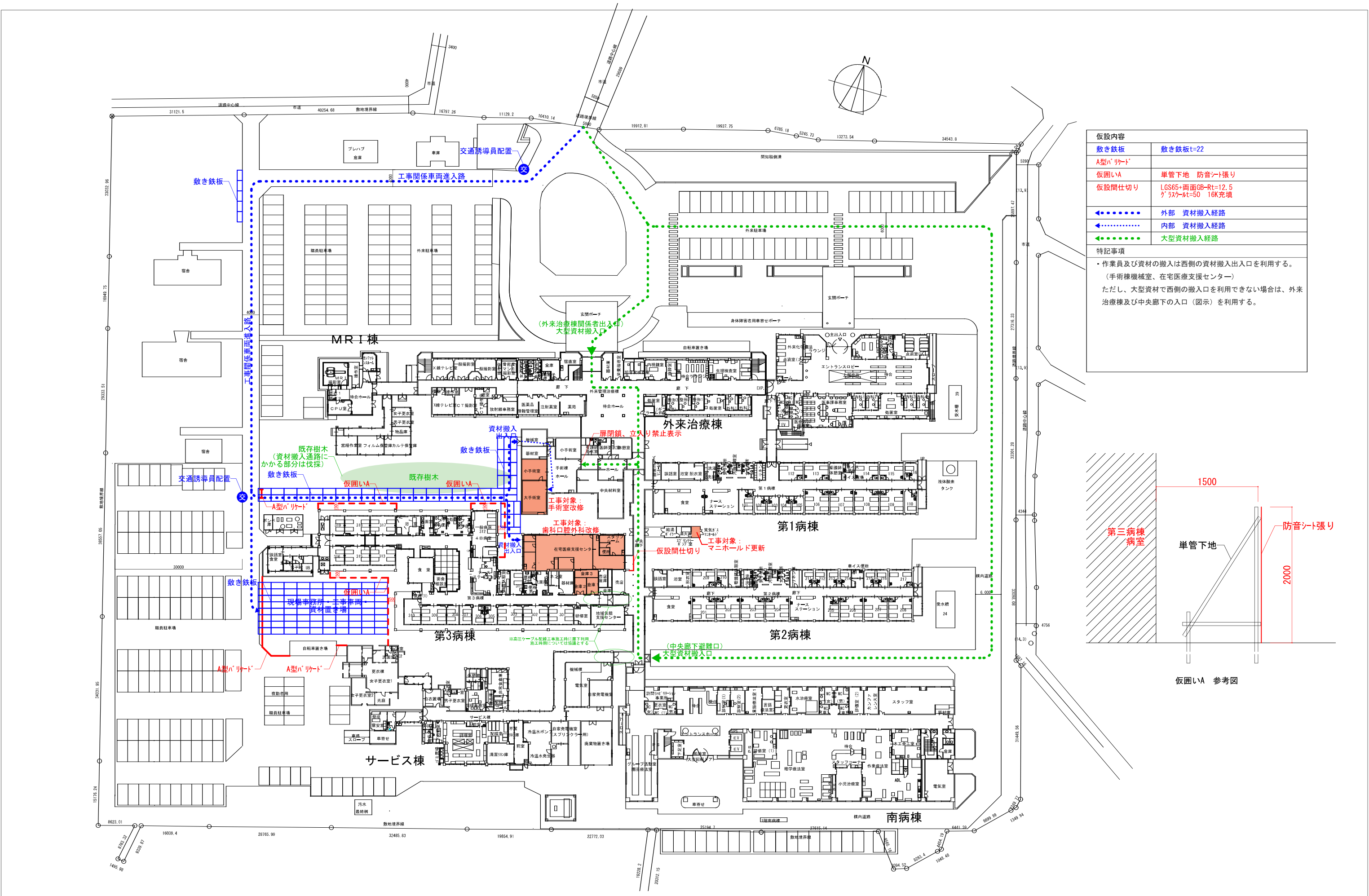
図名 配置図・案内図

承認 設計 担当 設計年月日 2025.03

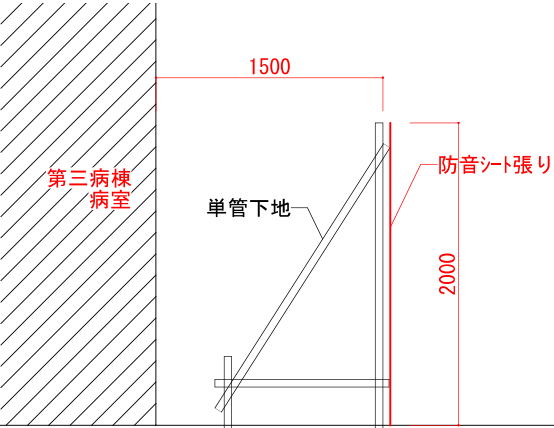
縮尺 A1=1/500 A3=1/1000

図面番号

A-03



仮設内容	
敷き鉄板	敷き鉄板t=22
A型バリアード	
仮囲いA	単管下地 防音シート張り
仮設間仕切り	LG65+両面GB-Rt=12.5 ガラス=t=50 16K充填
外部 資材搬入経路	外部 資材搬入経路
内部 資材搬入経路	内部 資材搬入経路
大型資材搬入経路	大型資材搬入経路
特記事項	
・作業員及び資材の搬入は西側の資材搬入出入口を利用する。 (手術棟機械室、在宅医療支援センター) ただし、大型資材で西側の搬入口を利用できない場合は、外来 治療棟及び中央廊下の入口(図示)を利用する。	



仮囲いA 参考図

記 事		株式会社 クレイズプラン 一級建築士事務所 新潟県知事登録（ホ）第3764号	設計 一級建築士 登録 第294771号 齊藤 将秀		工事名称 上越地域医療センター病院 歯科口腔外科新設に伴う改修工事				図面番号 A-04					
			設計 一級建築士 登録 第365815号 山田 幸宏		図名 仮設計画図									
					承認		設計		担当		設計年月日 2025. 03		縮尺 A1=1/400 A3=1/800	

室名	階	改修前室名	改修後室名	床		巾木		壁				天井						備考								
				改修前		改修後		改修前	改修後	改修前		改修後 (A～D面)		改修前		改修後			天井高	廻り縁						
				下地	仕上	下地	仕上			下地	仕上	下地	仕上	下地	仕上											
在宅医療 支援センター	1	通路	待合スペース	珪藻土金ごて	長尺ビニル床シートt=2 珪藻土含有（レベリング）	撤去	下地調整	高機能単層シートt=2.0	木製巾木H=75 撤去	珪藻土巾木H=60	A～C面	石膏ボードt=9.0 直張り	ビニルクロス貼り 撤去	A～D面	壁下地詳細による	ビニルクロス（抗菌）貼り	LGS天井下地 一部撤去	化粧石膏ボードt=9.0 珪藻土含有（レベリング）	一部撤去	塩ビ 一部撤去	2480	既存化粧石膏ボードt=9.0	ロックウール吸音板t=9	2471	塩ビ突付け	
		休憩室	休憩室	珪藻土金ごて	長尺ビニル床シートt=2 撤去	下地調整	長尺ビニル床シートt=2.0	木製巾木H=75 撤去	珪藻土巾木H=60	A面	LGS下地 石膏ボード	ビニルクロス貼り 撤去	A面	壁下地詳細による	ビニルクロス貼り	LGS天井下地	化粧石膏ボードt=9.0 珪藻土含有（レベリング）	塩ビ	2400	既存下地調整	EP-G	2450	-	流し台		
										B面	LGS下地 石膏ボード ボードのみ撤去	ビニルクロス貼り 流し台部分 SUS張り H=1400 撤去	B面	壁下地詳細による	ビニルクロス貼り 一部フミン不燃化粧板t=3.0											
										C面	石膏ボード 直貼り LGS下地 石膏ボード LGS共撤去	ビニルクロス貼り 撤去	C面	壁下地詳細による	ビニルクロス貼り											
										D面	石膏ボード 直貼り 物置側：LGS下地 石膏ボード LGS共撤去 便所側：LGS下地 石膏ボード	ビニルクロス貼り 撤去	D面													
		倉庫1	倉庫1	珪藻土金ごて	長尺ビニル床シートt=2 撤去	下地調整	長尺ビニル床シートt=2.0	木製巾木H=75 撤去	珪藻土巾木H=60	休憩室による		A～D面	壁下地詳細による	ビニルクロス貼り	休憩室による			既存のまま	2400	-						
		物置	休憩室	珪藻土金ごて	長尺ビニル床シートt=2 撤去	下地調整	長尺ビニル床シートt=2.0	珪藻土巾木H=75 撤去	珪藻土巾木H=60	A・B面	LGS下地 石膏ボード LGS共撤去	ビニルクロス貼り 撤去	休憩室による	LGS天井下地 撤去	化粧石膏ボードt=9.0 珪藻土含有（レベリング）	塩ビ 撤去	2315	LGS天井下地 （インナー既存利用）	GB-Dt=9.5	2400	塩ビ突付け					
		C面	LGS下地 石膏ボード	ビニルクロス貼り 撤去	C面																					
		D面	石膏ボード 直貼り一部撤去 RC壁 一部撤去	ビニルクロス貼り 撤去	D面																					
		便所	便所	珪藻土金ごて	長尺ビニル床シートt=2		既存のまま	ビニル巾木H=100	既存のまま	珪藻土金ごて	VP			既存のまま		大平板t=5 珪藻土含有（レベリング）	塩ビ	2315		既存のまま		-				
在宅医療支援 センター	1	治療室	治療室	合板t=12珪藻土含有（レベリング） 根太45×45#450 大引90×90#900 撤去	適合フローリングt=18 珪藻土含有（レベリング）	撤去	乾式二重床H=275 （一部H=118、H=400） ハーフバネボードt=20 耐水タタ合板t=12 フロー部：コンクリート金ごて 診療台ユニット部： 下地補強板StPLt=1.0 1000×1000 フューム設置部： 下地補強板StPLt=1.0 500×500	高機能単層シートt=2.0	木製巾木H=75 撤去	珪藻土巾木H=60	A面	LGS下地 石膏ボード LGS共一部撤去	ビニルクロス貼り 撤去	A～D面	壁下地詳細による	ビニルクロス（抗菌）貼り	LGS天井下地 一部撤去	化粧石膏ボードt=9.0 珪藻土含有（レベリング）	一部撤去	塩ビ 一部撤去	2685	LGS天井下地 GB-Rt=9.5 （インナー既存利用）	ロックウール吸音板t=9	2576	塩ビ突付け	YT-I ブラインドA B カーテン カーテン 消火器 樹脂製手摺（点字付）
		個室治療室	個室治療室	土間コンクリート 一部撤去	適合フローリングt=18 珪藻土含有（レベリング）	乾式二重床H=275 （一部H=118、H=400） ハーフバネボードt=20 耐水タタ合板t=12 診療台ユニット部： 下地補強板StPLt=1.0 1000×1000 フューム設置部： 下地補強板StPLt=1.0 500×500	高機能単層シートt=2.0	木製巾木H=75 撤去	珪藻土巾木H=60	治療室による		A～D面	壁下地詳細による	ビニルクロス（抗菌）貼り	治療室による		石膏ボード部 （インナー）既存利用 GB-Rt=9.5	ロックウール吸音板t=9	2576	塩ビ突付け	YT-I ブラインドB					
										RC梁	既存下地調整	EP-G	2325	石膏ボード部 （配管 隠蔽部）	LGS天井下地 （インナー）既存利用 GB-Rt=9.5	EP-G	2100									
										RC梁 （一部）	LGS天井下地 （UL工法） GB-Rt=9.5	EP-G	2320													
		準備室	準備室	合板t=12珪藻土含有（レベリング） 根太45×45#450 大引90×90#900 撤去	適合フローリングt=18 珪藻土含有（レベリング）	撤去	乾式二重床H=275 ハーフバネボードt=20 耐水タタ合板t=12	高機能単層シートt=2.0	木製巾木H=75 撤去	珪藻土巾木H=60	治療室による		A～D面	壁下地詳細による	ビニルクロス（抗菌）貼り	治療室による		石膏ボード部 （インナー）既存利用 GB-Rt=9.5	ロックウール吸音板t=9	2576	塩ビ突付け					
		相談室	相談室	合板t=12珪藻土含有（レベリング） 根太45×45#450 大引90×90#900 撤去	適合フローリングt=18 珪藻土含有（レベリング）	撤去	乾式二重床H=275 ハーフバネボードt=20 耐水タタ合板t=9	タイルベタt=6.5	木製巾木H=75 撤去	珪藻土巾木H=60	治療室による		A～D面	壁下地詳細による	ビニルクロス（抗菌）貼り	治療室による		石膏ボード部 （インナー）既存利用 GB-Rt=9.5	ロックウール吸音板t=9	2300	塩ビ突付け					
石膏ボード部 （配管 隠蔽部）	LGS天井下地 （インナー）既存利用 GB-Rt=9.5										EP-G	2100														
技工室	技工室	合板t=12珪藻土含有（レベリング） 根太45×45#450 大引90×90#900 撤去	適合フローリングt=18 珪藻土含有（レベリング）	撤去	乾式二重床H=275 ハーフバネボードt=20 耐水タタ合板t=9.0	高機能単層シートt=2.0	木製巾木H=75 撤去	珪藻土巾木H=60	治療室による		A～D面	壁下地詳細による	ビニルクロス（抗菌）貼り	治療室による		石膏ボード部 （インナー）既存利用 GB-Rt=9.5	ロックウール吸音板t=9	2300	塩ビ突付け	YT-I ブラインドC カーテン カーテン						
倉庫1	機械室	珪藻土金ごて 撤去 土間コンクリート 一部撤去	長尺ビニル床シートt=2 撤去	乾式二重床H=275 ハーフバネボードt=20 耐水タタ合板t=12	長尺ビニル床シートt=2.0	珪藻土巾木H=75 撤去	珪藻土巾木H=60	A面		A～D面	壁下地詳細による	グラスウール保温板t=50 グラスウール張り ビン留め	LGS天井下地 撤去	化粧石膏ボードt=9.5 珪藻土含有（レベリング）	塩ビ 撤去	2320	LGS天井下地 GB-Rt=9.5 （インナー既存利用）	グラスウール保温板t=25 グラスウール張り ビン留め	2200	-	YT-I					
								B面	コンクリート壁													GB-Rt=12.5 素地 撤去				
C面	LGS 撤去	GB-Rt=12.5 素地 撤去																								
D面	LGS	GB-Rt=12.5 素地																								
倉庫2	倉庫2	珪藻土金ごて	長尺ビニル床シートt=2 撤去	乾式二重床H=275 ハーフバネボードt=20 耐水タタ合板t=12	長尺ビニル床シートt=2.0	珪藻土巾木H=75 撤去	珪藻土巾木H=60	機械室による		A～D面	壁下地詳細による	素地	機械室による			LGS天井下地 （インナー既存利用）	GB-Dt=9.5	2200	塩ビ突付け							
手術室	1	手術室	手術室	珪藻土金ごて 撤去	床・樹脂床塗床 （2mm程度） 珪藻土含有（レベリング）	長尺ビニル床シートt=28	長尺ビニル床シートt=2.0 （耐薬品・耐動荷重）	珪藻土巾木H=100	床材立上 H=100	A～D面	既存下地調整	グラスウール保温板t=3 目地ノコ工法	LGS天井下地 一部撤去 石膏ボードt=9 撤去	有孔タタ板（岩綿入） 珪藻土含有（レベリング）	撤去	-	3000	タタ板下 硬質ウレタンフォーム吹付t=50 LGS天井下地 GB-Rt=9.5 （インナー共新設）	グラスウール保温板t=3 目地ノコ工法	3000	7#30型 ジョイナー					

特記事項	不燃認定番号	耐火・遮音認定番号	材料記号凡例	塗装記号凡例	その他
1. 乾式二重床仕様 ・支持脚：多機能仕様 ・ペーパ材：ハイパフォームボード t=20 ・壁先行工法 ・耐荷重200kg/m²（診察台ユニット下部は400kg/m²）	GB-R：石膏ボード t=12.5 NM-8619 GB-R：石膏ボード t= 9.5 QM-9828 GB-D：化粧石膏ボード t= 9.5 QM-9827 GB-NC：不燃積層石膏ボード t= 9.5 NM-1864 GB-H：硬質石膏ボード t= 9.5 NM-9645 GB-F：強化石膏ボード t=21.0 NM-8615 ロックウール吸音板 t= 9.0 NM-8599 マジシ不燃化粧板 t= 3.0 NM-2183 ビニルクロス（抗菌）+不燃石膏ボード 不燃 NM-3992 ビニルクロス+不燃石膏ボード 不燃 NM-3991 グラスカー保溫板 ガラスカー張り t=25.0 NM-8606 グラスカー保溫板 ガラスカー張り t=50.0 NM-8606	耐火遮音間仕切り 参考：吉野石膏 A-2000・WI 1時間耐火構造：FP060NP-0383（2） 遮音構造：S01-0112 【仕様】GB-Ft=21+GB-Ht=9.5（両面） LGS-65形 千鳥配置 グラスカーL=50 24kg/m ³	RC：鉄筋コンクリート S：鉄骨 LGS：軽量鉄骨 W：木 LC：軽量コンクリート ALC：軽量気泡コンクリート CB：コンクリートブロック F：フレスコ板 SUS：ステンレス鋼	SGP：合成樹脂調合ペイント塗り EP：合成樹脂エマルジョンペイント塗り EP-G：つや有合成樹脂エマルジョンペイント塗り FE：フッ酸樹脂エマル塗り AE：アクリル樹脂エマル塗り LE：ラウロイル塗り CL：クリア塗り OS：オキシゲン塗り WS：水溶性スチレン塗り VE：塩化ビニル樹脂エマル塗り WN：油性ワニス WW：植物油ワニス WP：木材保護塗料塗り B-AE：焼付ケアクリル樹脂塗料塗り 1-UC：1液型変性シリケート樹脂ワニス塗り（着色） 2-UC：2液型シリケート樹脂ワニス塗り（透明）	【床点検口】 YT-I：床点検口450×450 貼物仕様 ステンレス目地 鍵付 【ブラインド】 ブラインドA：W1780×H1600 アルミスラット20mm 横型 ブラインドB：W2025×H1600 アルミスラット20mm 横型 ブラインドC：W2025×H1600 スラット100mm 斜型 【カーテンレール】 カーテンレールA：アルミカーテンレール 固定吊棒L=150 カーテンレールB：アルミカーテンレール 固定吊棒L=400 【カーテン】 上部軌道カーテンH=2000 ※W寸法は別図参照 防炎・ウォッシュブル・平縫い
2. 高機能単層シート 参考：株式会社 〆 〆 〆 PUR 同等品以上					
3. 長尺ビニル床シート t=2.0（耐薬品・耐動荷重） 参考：株式会社 移動荷重用707 同等品以上					
4. 消火器ケース 参考：株式会社 UFB-3S-2700 同等品以上					
	注）石膏系ボード（GB-xx）は全てホルムアルデヒド吸収分解能を有する製品を最優先に適用する。				

記 事		株式会社 クレイズプラン 一級建築士事務所 新潟県知事登録（ホ）第3764号	設計	一級建築士 登録 第294771号 齊藤 将秀				工事名称 上越地域医療センター病院 歯科口腔外科新設に伴う改修工事				図面番号 A-05
			設計	一級建築士 登録 第365815号 山田 幸宏				図名 改修前・改修後 内部仕上表				
						承認		設計		担当		

工事区分表

ゾーン	図示 No	室名	商品名	型式・仕様	個数	備考	電源	電力表記	給水・給湯 (A)	排水(A)	エアー	工事内容	本工事	医療器具工事
口腔外科	ー	機械室	歯科用吸引装置ポンプ	TCS-Dual Plus-A(50Hz)	2		3相200V・単 層100V	0.75kw		別紙参照	○	機器納品・設置 配線・配管接続 ユニット、機器 間配線、配管	○	○
	ー	機械室	歯科用エプ レッパ	TCC-Dual Plus-C2(50HZ)	2		3相200V	1.50kw		50A	○	機器納品・設置 配線・配管接続 ユニット、機器 間配線、配管	○	○
	ー	機械室	口腔外バキューム吸引機装置ポンプ	TCS-DESIC-DS	2		3相200V	1.50kw		別紙参照	○	機器納品・設置 配線・配管接続 ユニット、機械 室間配線、配管	○	○
	ー	機械室	技工用サクション	TCV-LA3(50Hz)	1		3相200V	0.75kw		別紙参照	○	機器納品・設置 配線・配管接続 ユニット、機械 室間配線、配管	○	○
	1	治療室	歯科用ユニット	T300	6			100V	1.0kva	○	○	機器納品・設置 配線・配管接続 ユニット、機械 室間配線、配管	○	○
	2	治療室	歯科用光照射器	ペンキF2000	2	収納棚の作業ベ-スに設置	100V	13VA				納品・設置		○
	3	治療室	ガタバーチャーポイントカッター	タ ッタ-カト	1	収納棚の作業ベ-スに設置	100V	1.2V				納品・設置		○
	4	治療室	電気メス	ブ ロッ-F(鏡型)	1	カードに載せて可動(ユニットコ ンセント回路)	100V	0.45kVA				納品・設置		○
	5	治療室	筋電気刺激装置	マシキニャー-J5	1	カードに載せて可動(ユニットコ ンセント回路)	100V	9Vアルカリ 電池				納品・設置		○
	6	治療室	義歯調整用 サクション	キャブトブ-ス	2	機器単独で可動(ユニットコ ンセント回路)	100V	0.4kw				納品・設置		○
	7	治療室	口腔外バキューム (フリーアーム)	シナナト F1	6		100V	0.2A				機器納品・設置 配線・配管接続 機器、機械室間 配線、配管	○	○
	8	治療室	口腔外バキューム移動式	ブルバ-S	1	機器単独で可動(ユニットコ ンセント回路)	100V	1.05kw				納品・設置		○
	9	治療室	エンド用モーター	X3マ-ト Proブ-ス	1	カードに載せて可動(ユニットコ ンセント回路)	100V	7.2V				納品・設置		○
	10	治療室	印象材自動硬和機	ペンタマックスバ-付	1	カードに載せて可動(ユニットコ ンセント回路)	100V	200VA				納品・設置		○
	11	治療室	ITero エレメント5 Dプラスカート		1	機器単独で可動(ユニットコ ンセント回路)	100V	200VA				納品・設置		○
	ー	治療室	取納作業棚(歯科専用)		4	吊戸棚用の壁補強必要						納品・設置		○
		治療室	手洗い器		3	治療室、備室治療室			○	○		納品・設置・二 次配管・二次配 線	○	
		治療室	医療ガス	酸素、バキューム	3							アウトレット 配管	○ ○	
		技工室	カウンター		1							機器 設置	○ ○	
		休憩室	流し台		1			○	○			納品・設置・二 次配管・二次配 線	○	
	1	準備室	ポータブルオートクレーブ	マ-トクレーブ HSS	1		100V	830w				納品・設置		○
	2	準備室	寒天コンディショナー	水いらず	1	カードに載せて可動	100V	160w				納品・設置		○
	3	準備室	コンビネーション・オートクレーブ	DAC コバ-サ4S	1		100V	1.3kw			○	納品・設置・二 次配管・二次配 線		○
	4	準備室	精製水生成器	ニトリアム	1	壁に設置	100V	120w	○			納品・設置・二 次配管・二次配 線		○
	5	準備室	印象材自動硬和機	らくねるFine	1		100V	380VA				納品・設置		○
	6	準備室	超音波洗浄機	AU-50C	1		100V	3.1A				納品・設置		○
	ー	準備室	流し付き作業台(歯科専用)		1	吊戸棚用の壁補強必要			給湯20A/給 湯20A	50A		納品・設置		
		技工室	カウンター		1							機器 設置	○ ○	
	1	技工室	技工用モーター	アルチメイトXL-D	1		100V					納品・設置		○
	2	技工室	技工用トルクモーター	キャブ3ファクトリーモ-タ仕様	1		100V	300VA				納品・設置		○
	3	技工室	バキュームミキサー	VM115	1	壁に設置	100V	200VA			○	納品・設置・二 次配管・二次配 線		○
	4	技工室	ラボラトリリーゼ-ズ	LL4	1		100V	0.2kVA				納品・設置		○
	5	技工室	歯科用光重合器	αライトIV	1		100V	200VA				納品・設置		○
	6	技工室	モデルトリマー	MT-3	1		100V	600VA				納品・設置		○
	7	技工室	リングファ-ネス	SRF900	1		100V	260VA (2.6A)				納品・設置		○
	8	技工室	プログラマット	P710	1		200V	8.5A				納品・設置		○
	9	技工室	バキュームポンプ	VPS 200V/50-60 Hz	1		200V	80W				納品・設置		○

10	技工室	精密歯科真空圧鑄造器	eco Cascom	1			100V	1500VA				○	納品・設置・二 次配管・二次配 線		○
11	技工室	パ-キ-ムダ-タ-	エルコプレス	1			100V	100W				○	納品・設置・二 次配管・二次配 線		○
12	技工室	スチ-ムクリーナ-	ST-IV	1			100V	1450W					納品・設置		○
13	技工室	ラボマグ		1			100V	30VA					納品・設置		○
14	技工室	ジェットクリーナ-Ⅱ		1			100V	900W					納品・設置		○
15	技工室	スキャナ-オートスキャン	MEDIT T710	1			100V	60W					納品・設置		○
16	技工室	加工機 DGSHAPE	DWX-53DC	1			100V	250W				○	納品・設置・二 次配管・二次配 線		○
17	技工室	シンタリングファ-ネス	Zircom Speed	1			200V	2.5kVA					納品・設置		○
18	技工室	レンフェルト集塵機	SILENT PowerCAM EC	1			100V	1250W					納品・設置		○
ー	技工室	流し付き作業台(技工用)		1	吊戸棚用の壁補強必要				給湯20A/給 湯20A	50A			納品・設置		○
	技工室	既存什器・備品	移設										移設		対象外
	全体	コンセント											撤去・新設	○	
	全体	一般照明											撤去・新設	○	
	全体	放送設備											撤去・新設	○	
	全体	防災設備											撤去・新設	○	
	全体	通信設備											撤去・新設	○	
	全体	スプリンクラー											撤去・新設	○	
	全体	一次給排水											撤去・新設	○	
	全体	什器類											撤去・新設		対象外
	全体	電子カルテ	PC機器・ラック										納品・設置 設置 コンセント回路 LAN		○ ○ ○
	手術室	滅菌装置(壁付業外線)		1									取り外し 再取り付け	○ ○	
	手術室	コンセント			(既存)								取り外し 再取り付け	○ ○	
					(新設)								新設	○	
	手術室	無影灯		1									取り外し 再取り付け 2次配線		○ ○ ○
	手術室	無影灯取付下地		1									設置		○
	手術室	無影灯スイッチ		1											既存のまま
	手術室	医療ガスアウトレット(天井)		1	酸素・笑気・窒素								取り外し 再取り付け	○ ○	
	手術室	医療ガスアウトレット(壁)	壁配管、天井内配管を含む	1	笑気								取り外し 新設	○ ○	
	手術室	バキューム	アウトレット 天井内配管	1											既存のまま
	手術室	ステンレス戸棚		1									取り外し、再設 置	○	
	手術室	笑気マニホールド	2次配線、配管	1								○	更新	○	
	手術室		ブロー-ポンプ 制御盤 EXアウトレット	1 2 1			3相200V	0.09KW				○	納品・設置 納品・設置 納品・設置	○ ○ ○	
			1次2次配線・配 管										1次2次配線・配 管	○	
	手術室	窒素圧力制御盤		1											既存のまま
	手術室	手術室什器類	時計、ホワイトボード、ステンレス机等										移動		対象外
	手術室	LAN設備	情報コンセント	3									既存撤去 新設	○ ○	
	手術室	情報系 アクセスポイント		1									取り外し 再取り付け	○ ○	
	手術室	エアコン	HEPAユニット共 既存登かけ	2 1									新設(配線配管 共)	○	
	手術室	換気設備		1									撤去 取り外し 再取り付け	○ ○ ○	
	手術室	建具	棒、フット開閉スイッチ												既存のまま
	手術室	内装工事											更新	○	

工事区分表

記 事

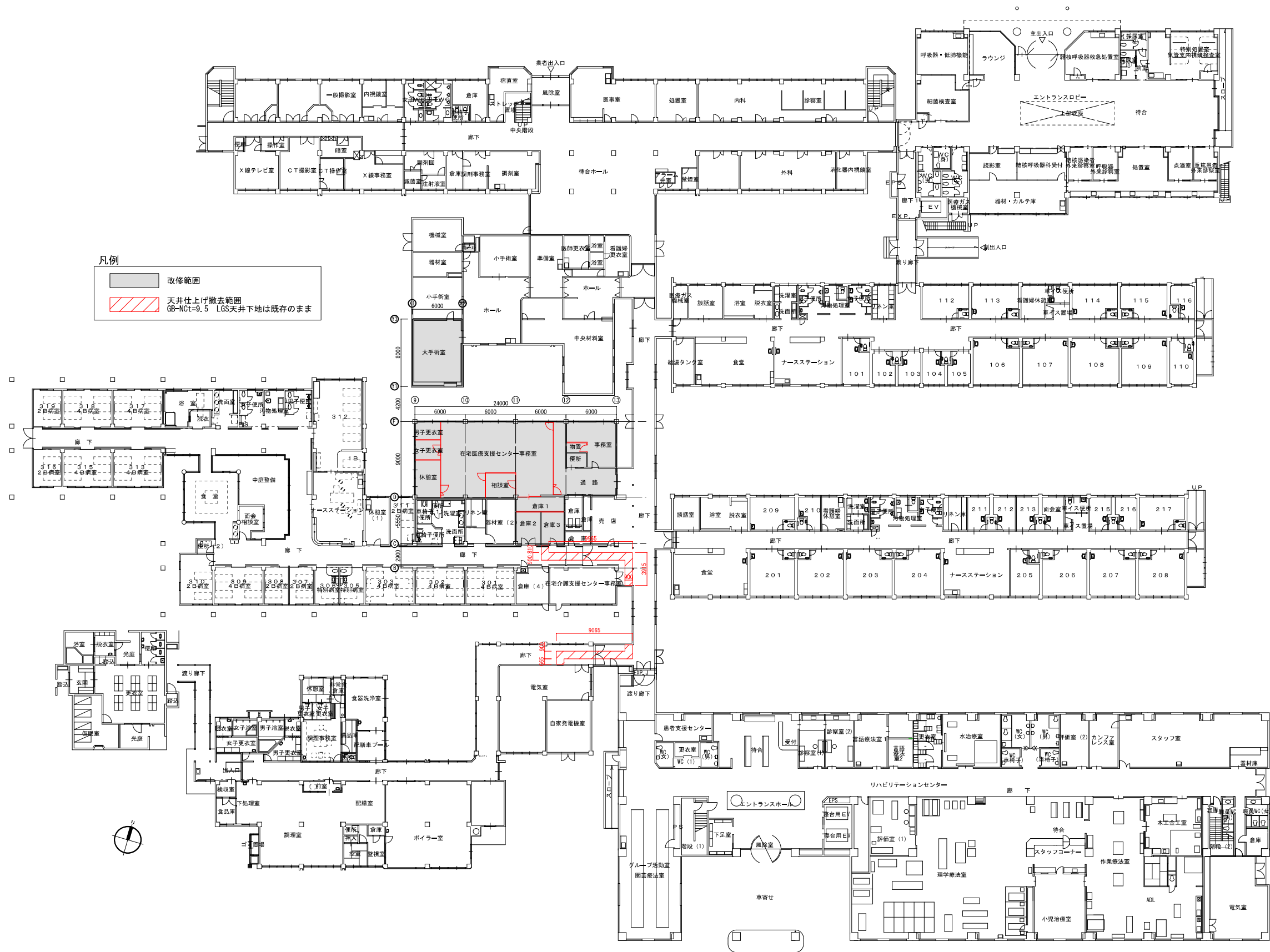


株式
会社

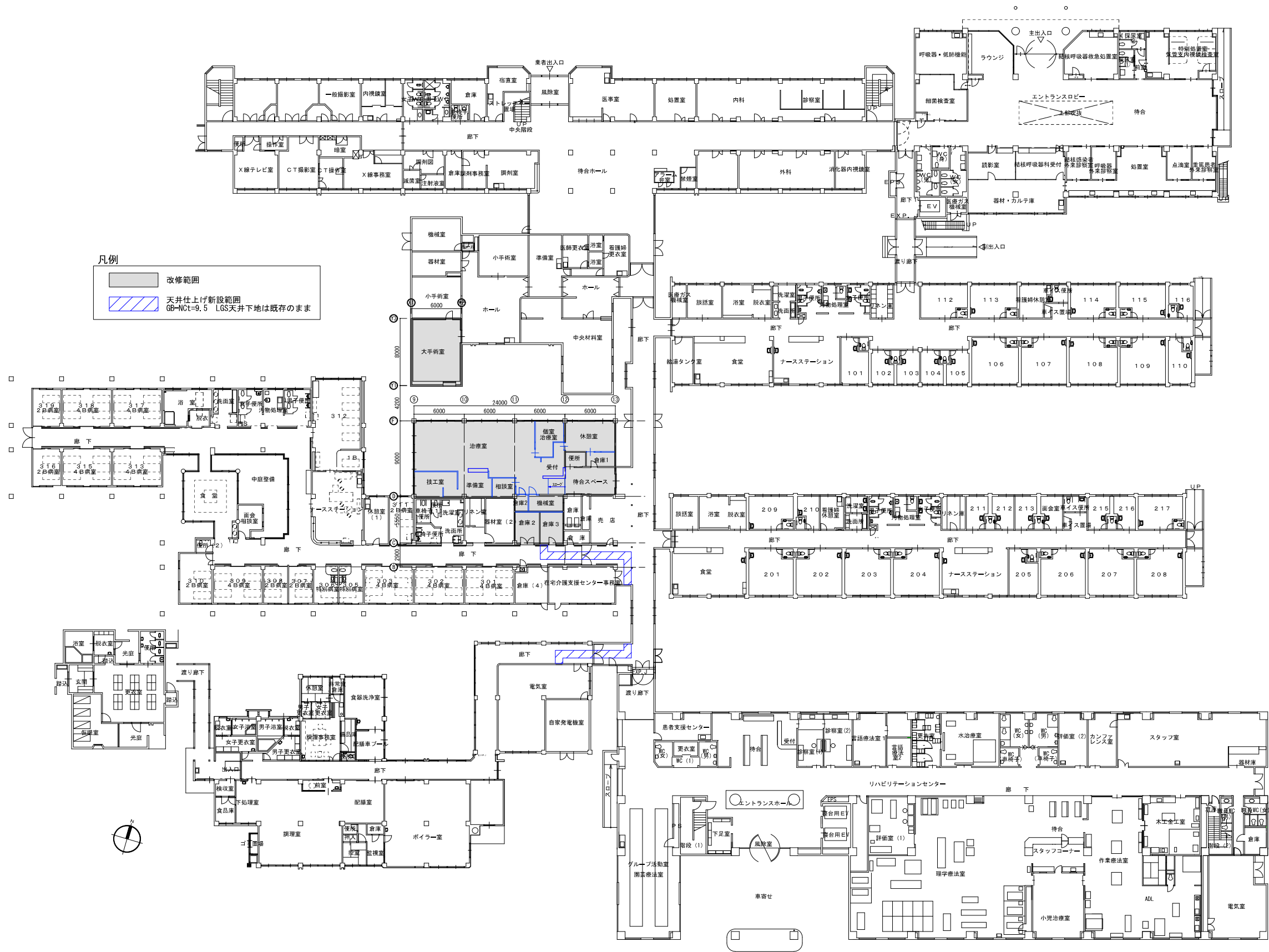
クレイズプラン

一級建築士事務所 新潟県知事登録(木)第3764号

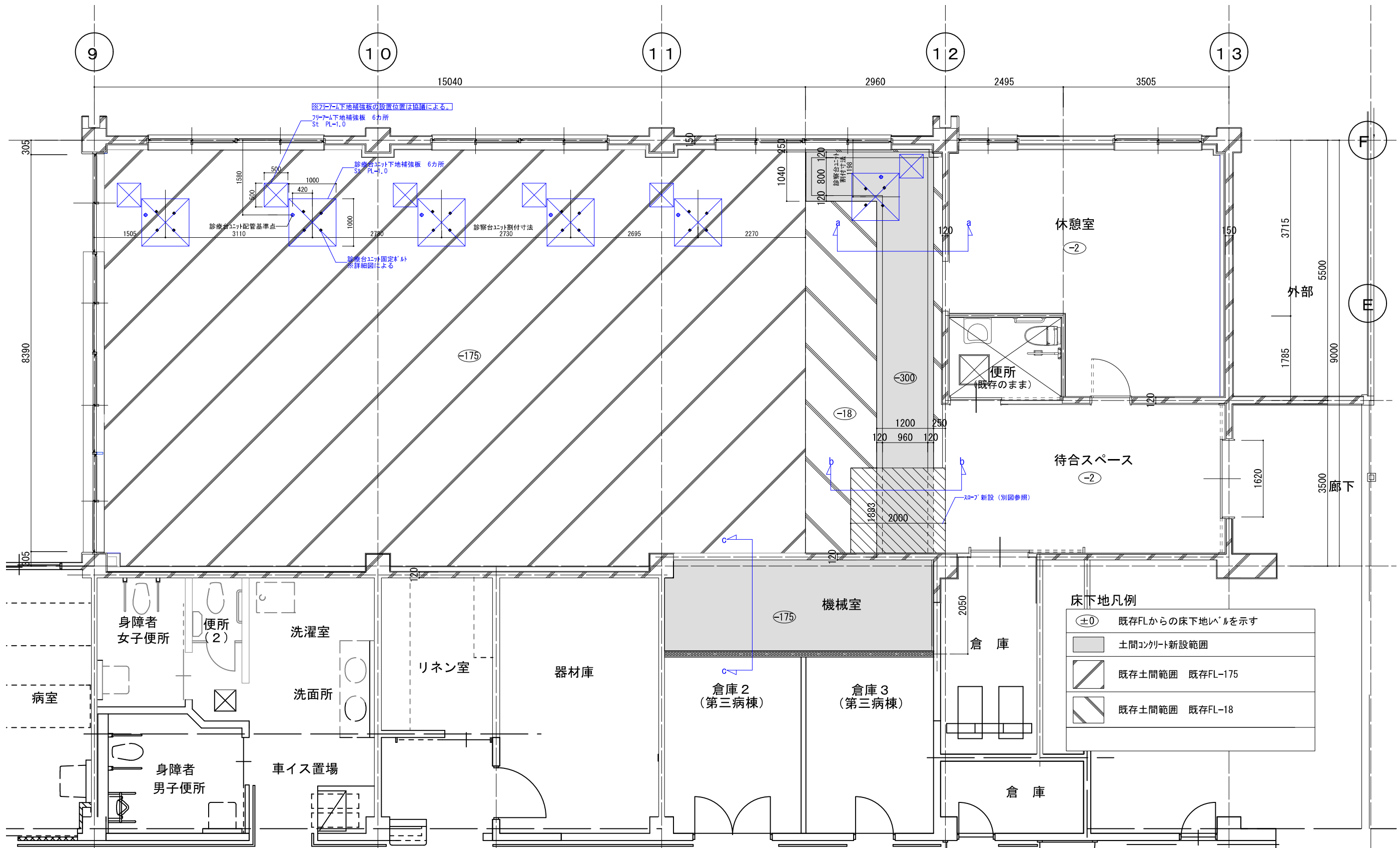
設計	一級建築士 登録 第294771号 齊藤 将秀	工事名称 上越地域医療センター病院 歯科口腔外科新設に伴う改修工事							図面番号 A-06
設計	一級建築士 登録 第365815号 山田 幸宏	図名 工事区分表							
		承認		設計		担当		設計年月日 2025. 03	

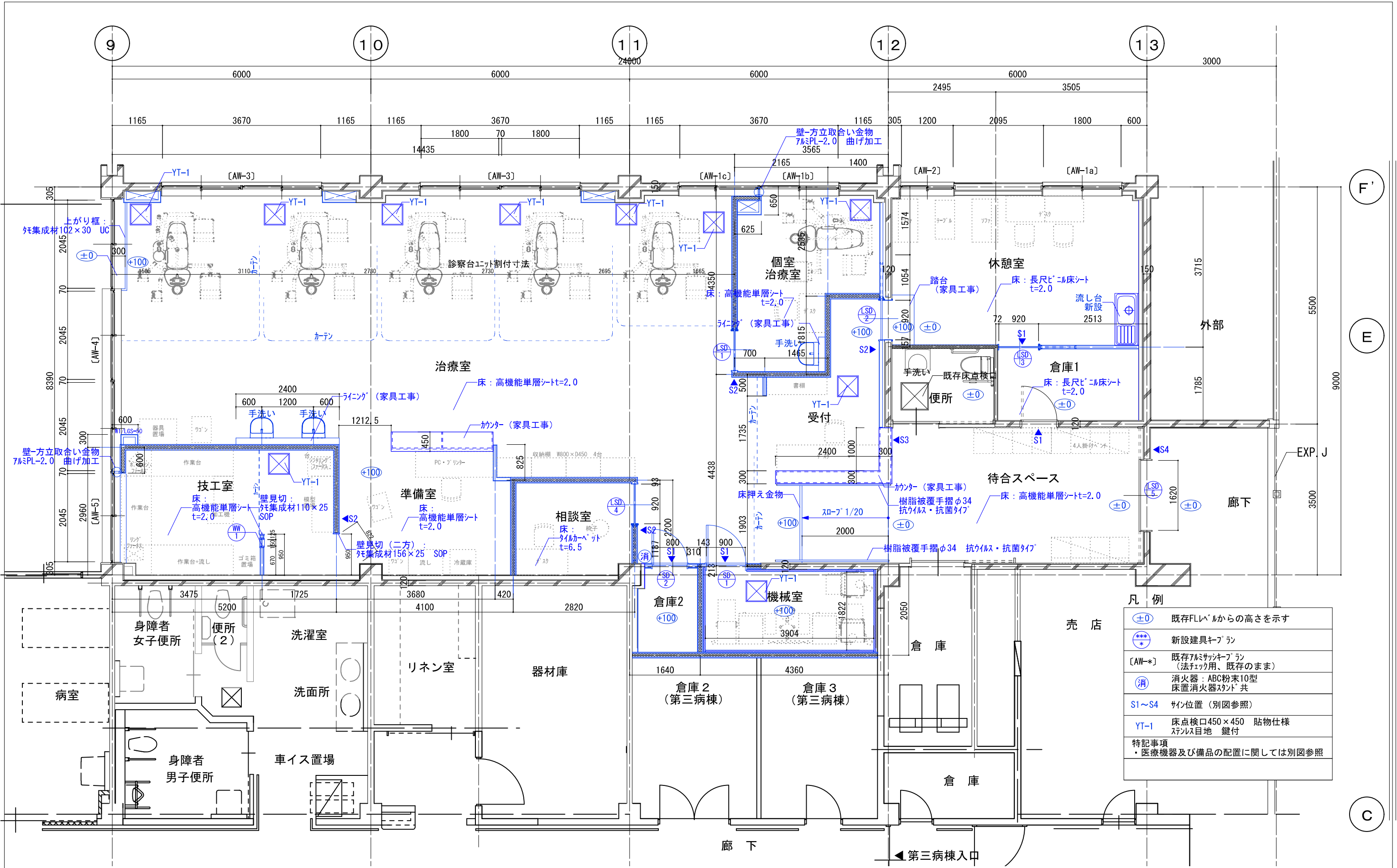


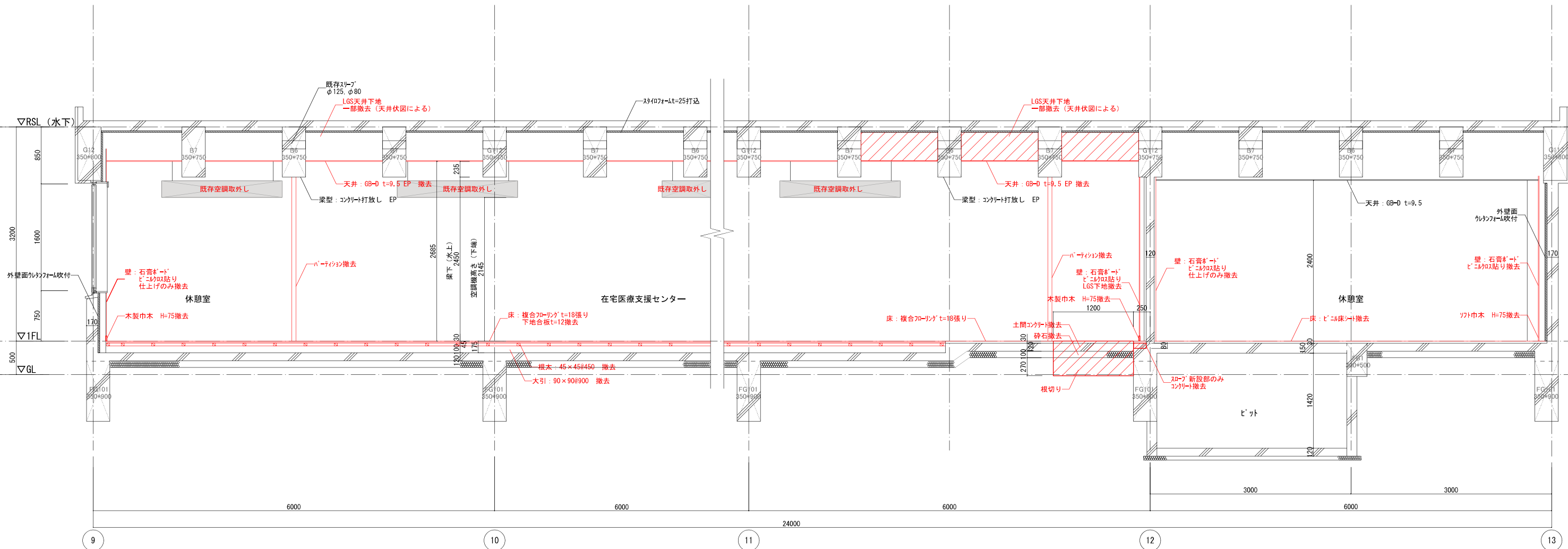
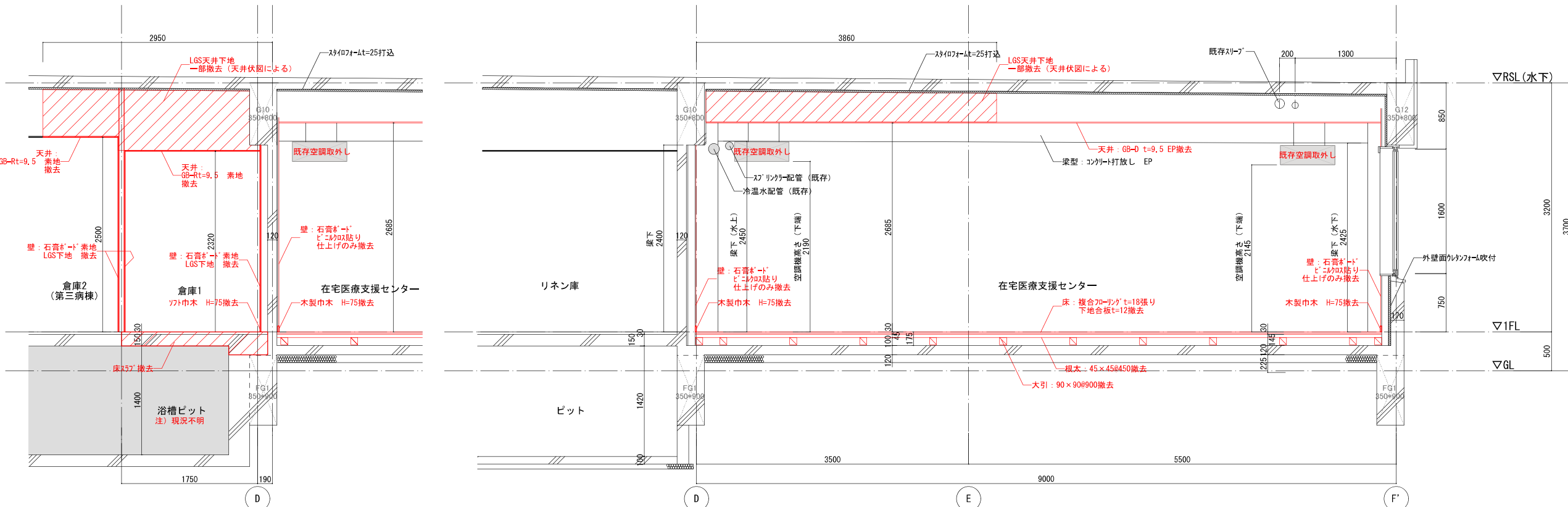
記 事		株式会社 クレイズプラン 一級建築士事務所 新潟県知事登録（ホ）第3764号	設計	一級建築士 登録 第294771号 齊藤 将秀	工事名称 上越地域医療センター病院 歯科口腔外科新設に伴う改修工事				図面番号 A-07
			設計	一級建築士 登録 第365815号 山田 幸宏	図名 改修前 全体 1 階平面図				
					承認		設計		

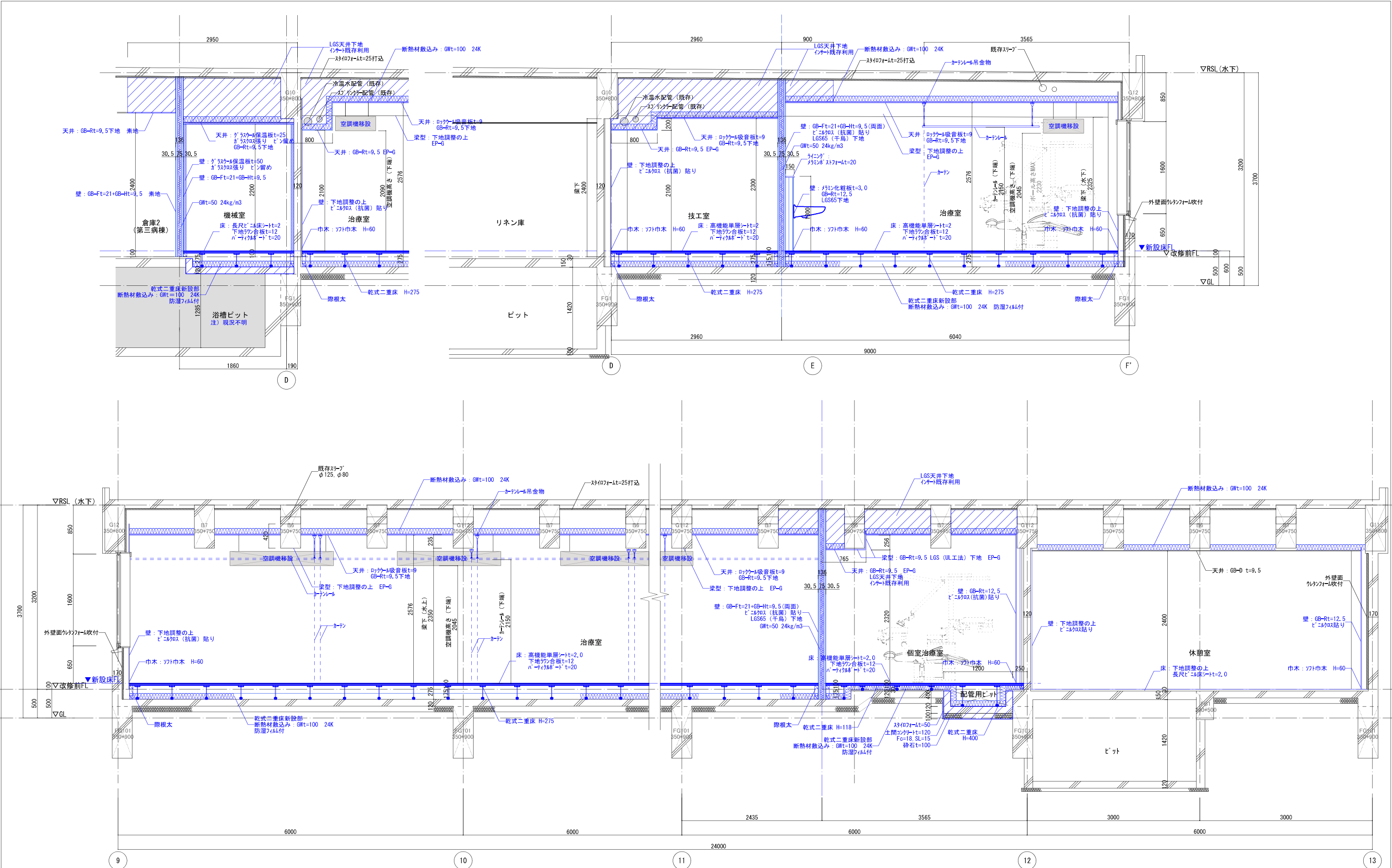


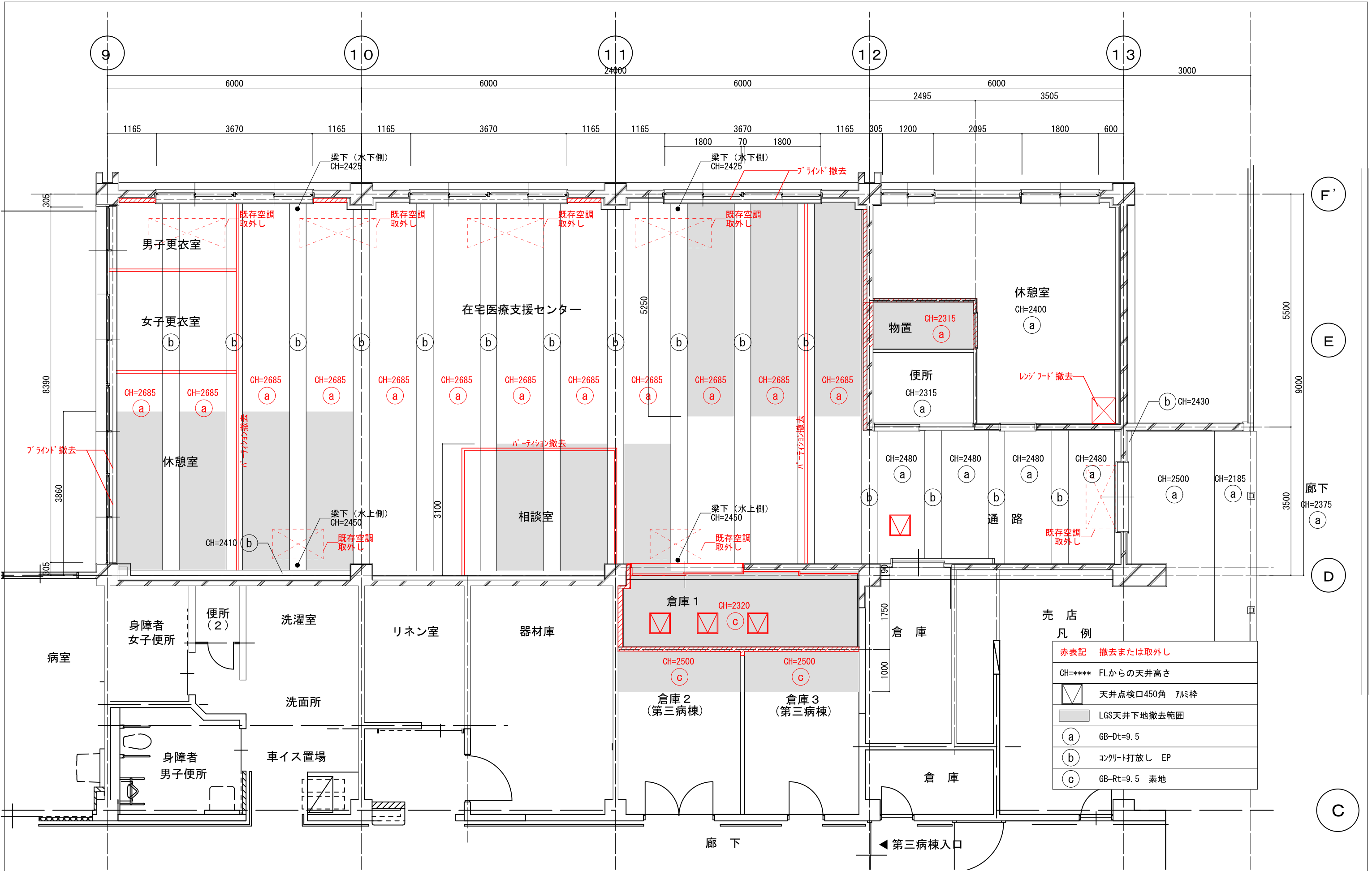
記 事	株式会社クレイズプラン 一級建築士事務所 新潟県知事登録（ホ）第3764号	設計 一級建築士 登録 第294771号 齊藤 将秀		工事名称 上越地域医療センター病院 歯科口腔外科新設に伴う改修工事			図面番号 A-08		
		設計 一級建築士 登録 第365815号 山田 幸宏		図名 改修後 全体 1 階平面図					
				承認		設計		担当	

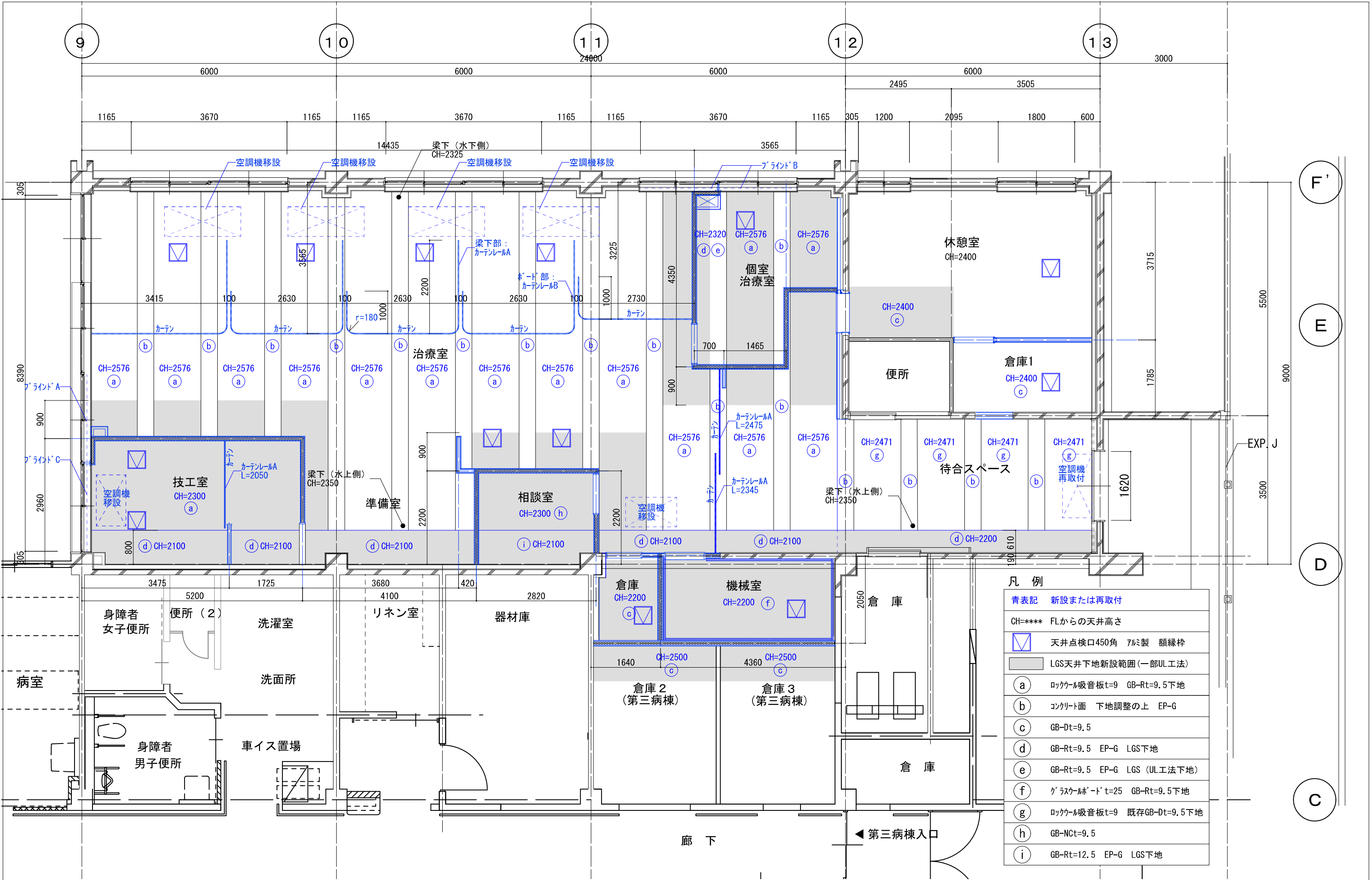


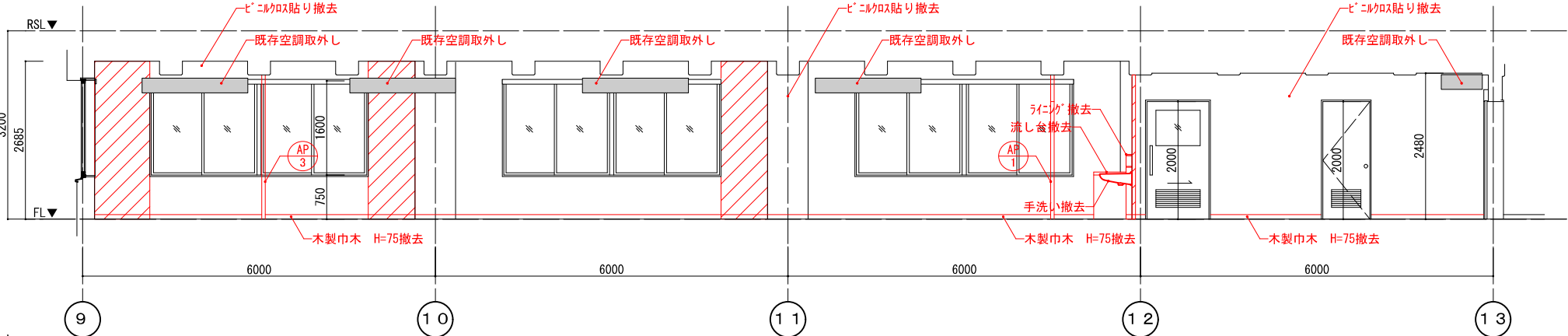






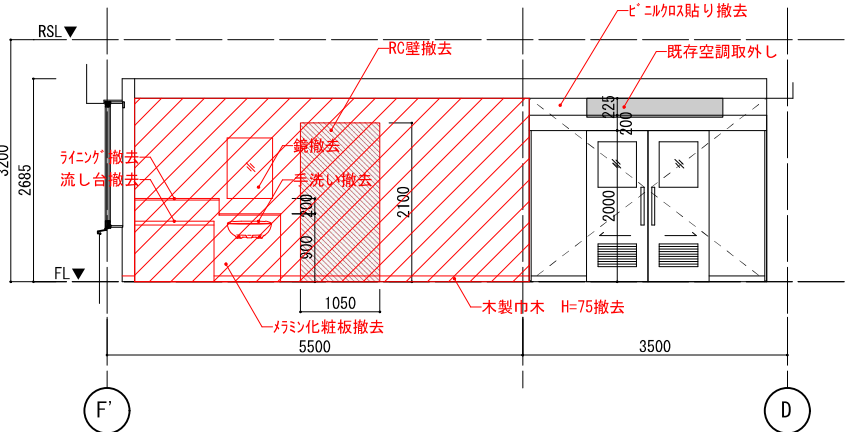




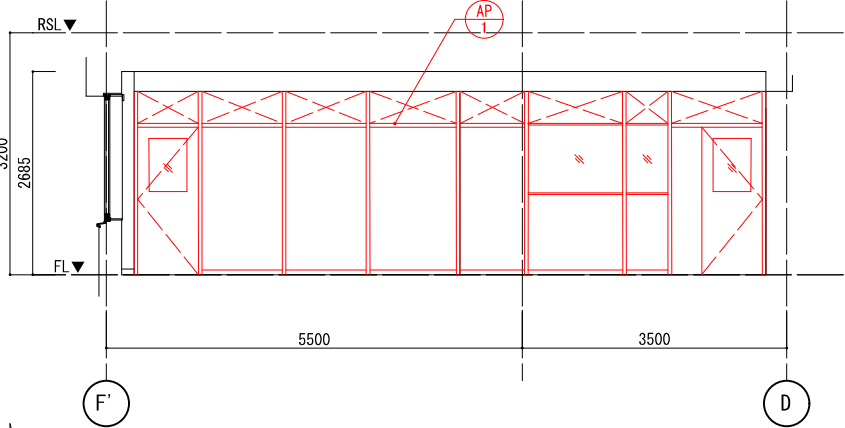


改修前 在宅医療支援センター

(A)

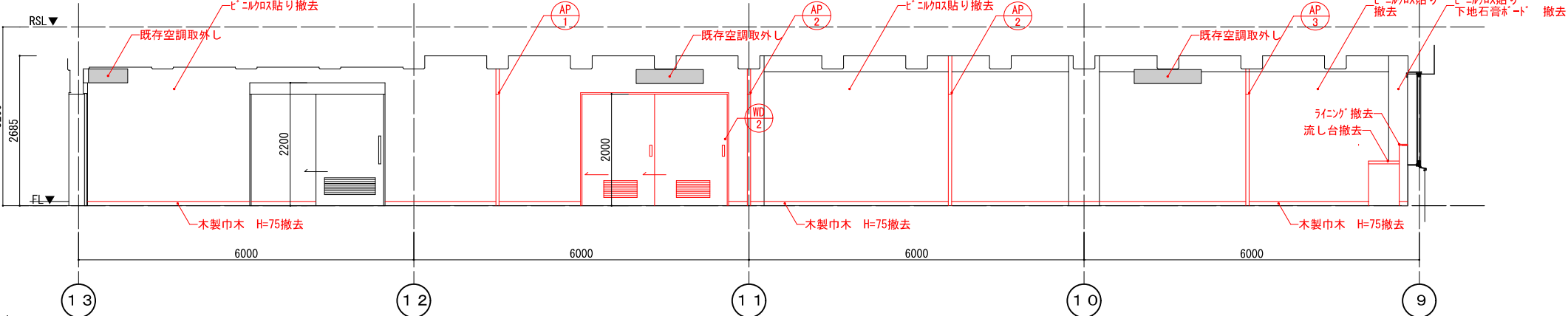


〈B〉12通り



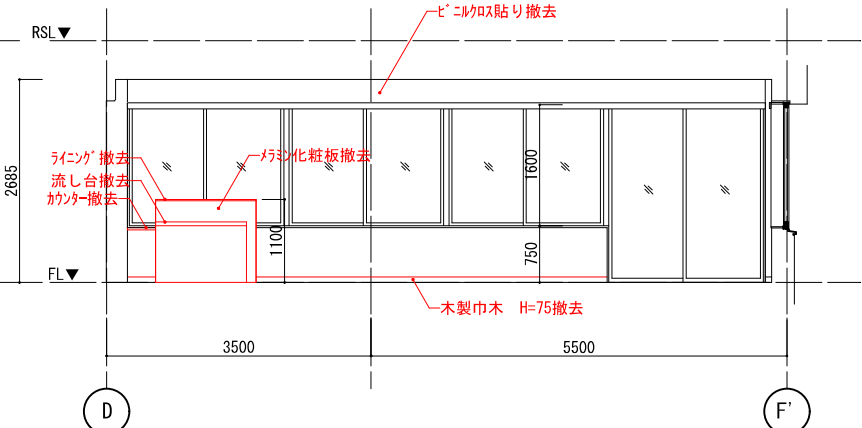
改修前 在宅医療支援センター

〈B〉パーティション



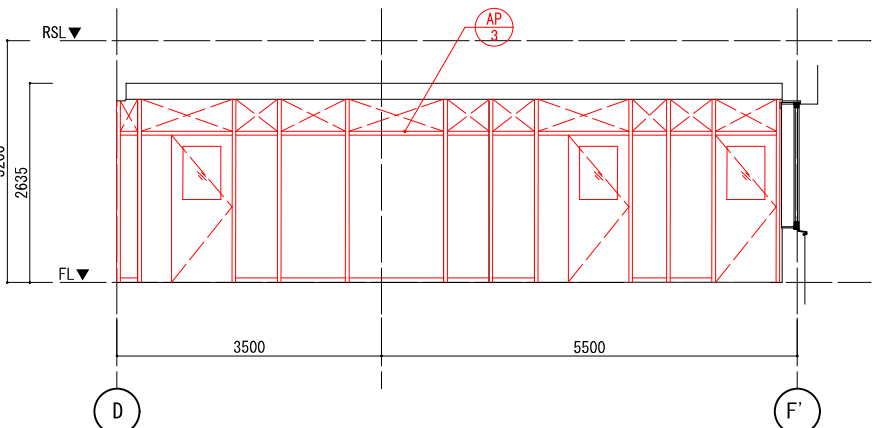
改修前 在宅医療支援センター

(C)



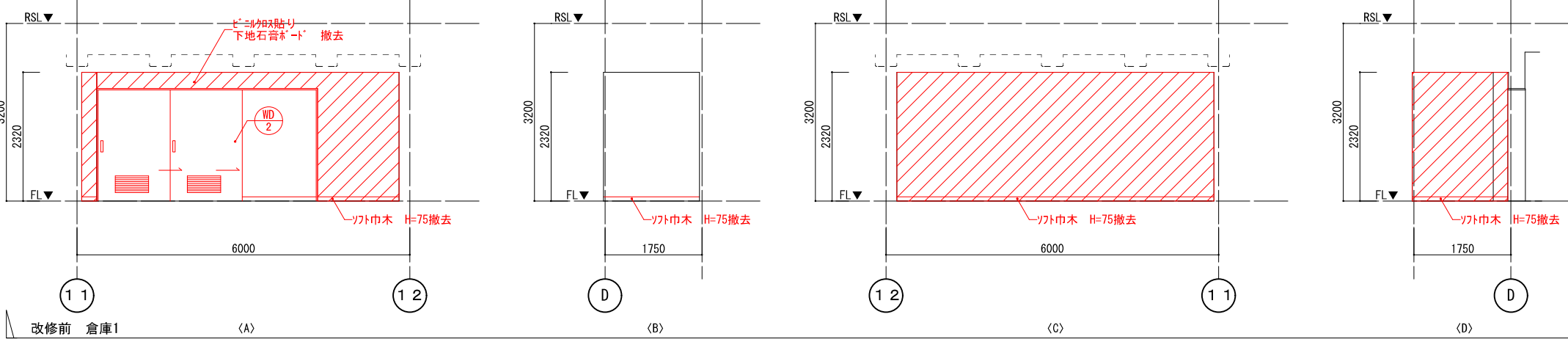
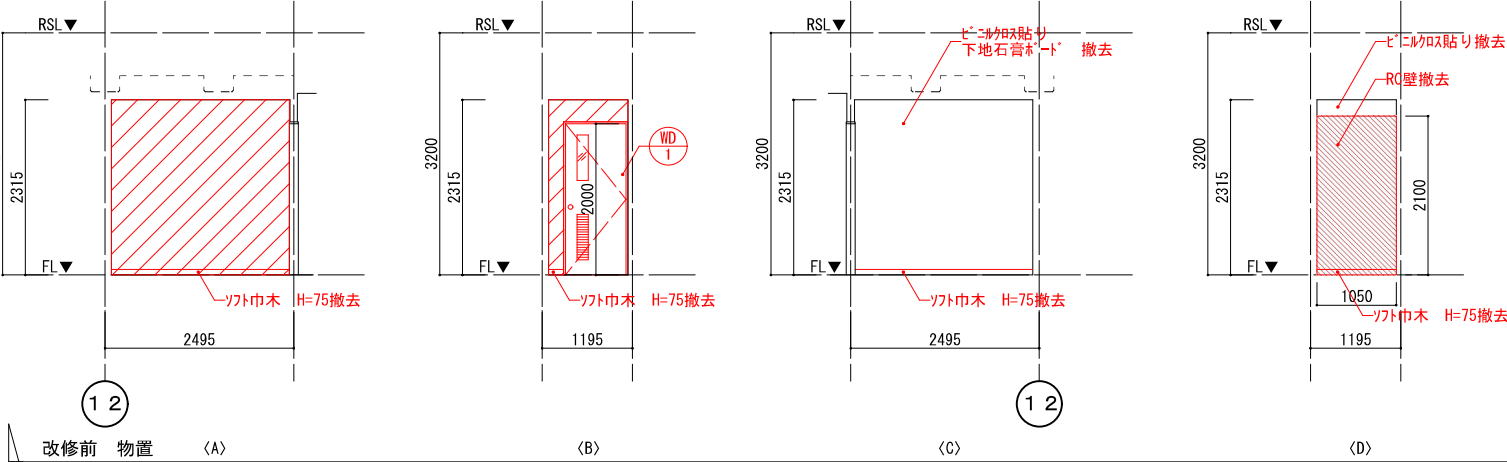
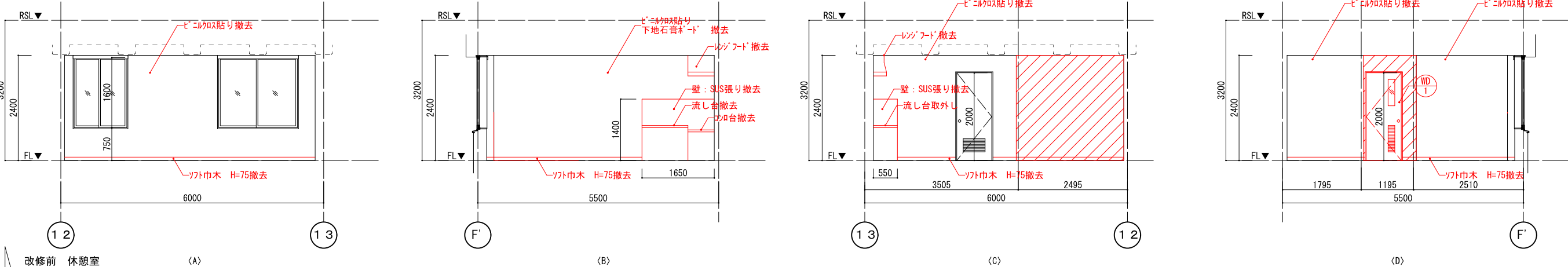
改修前 在宅医療支援センター

〈D〉9通り

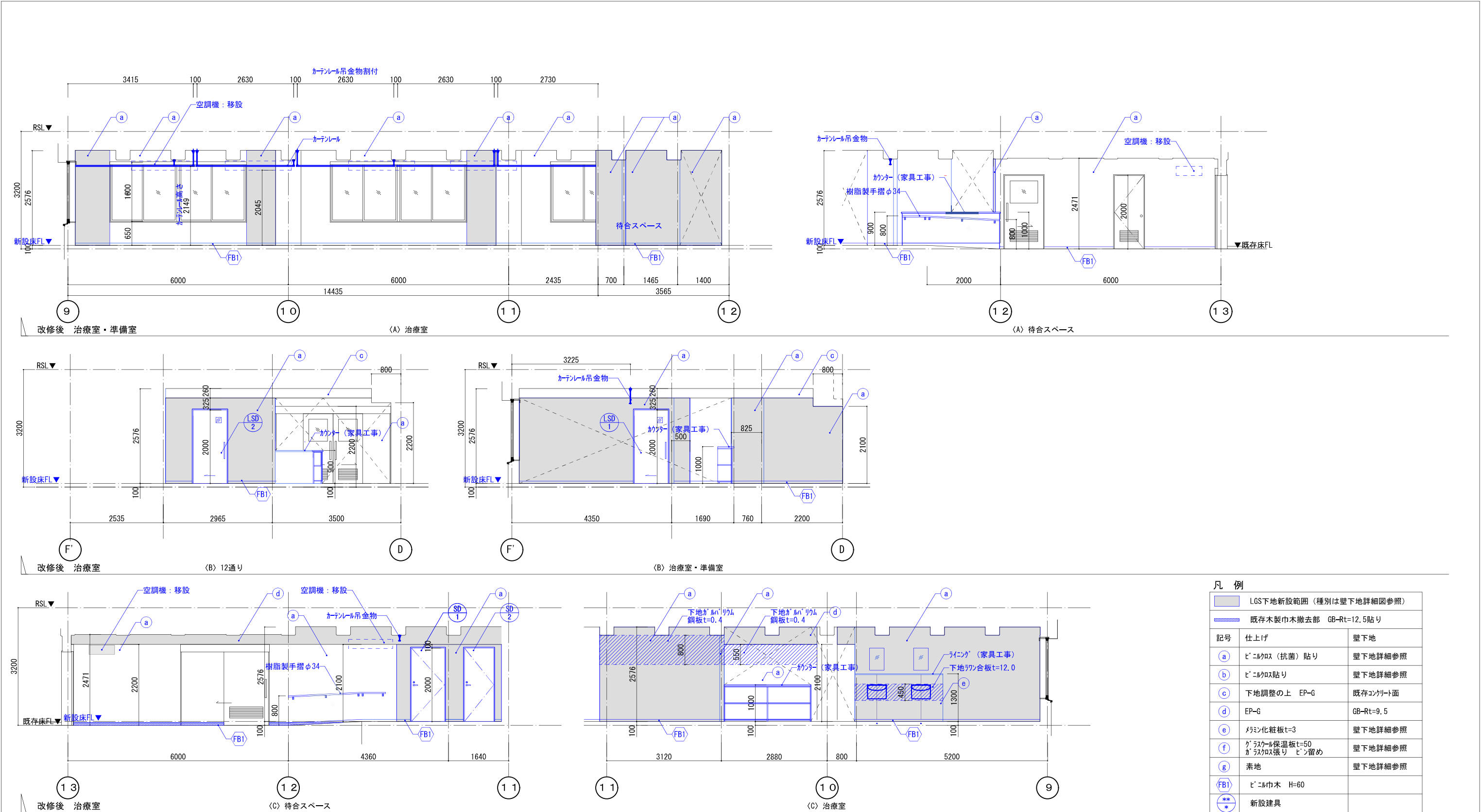


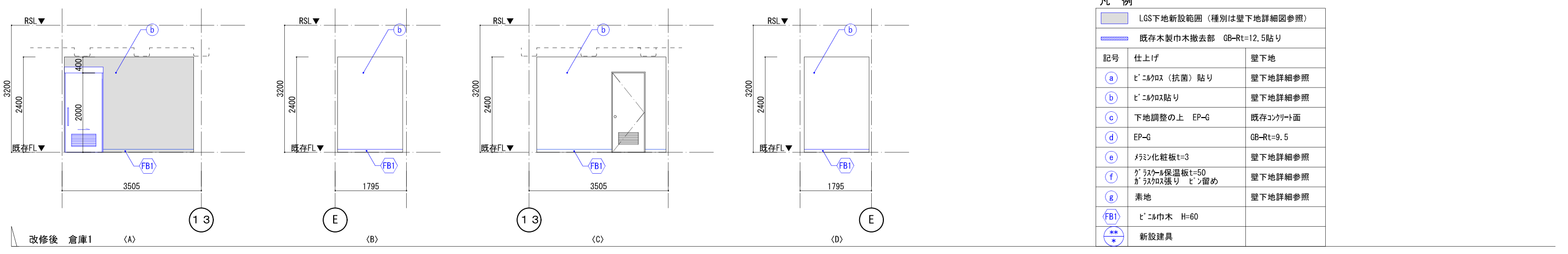
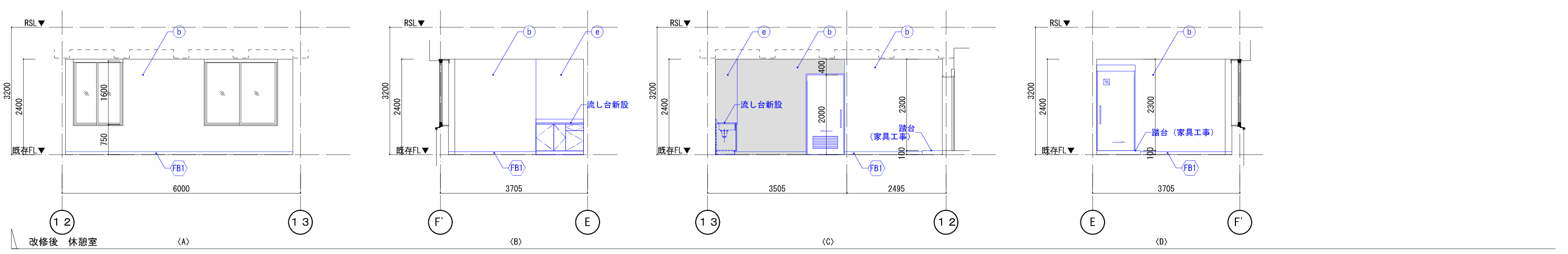
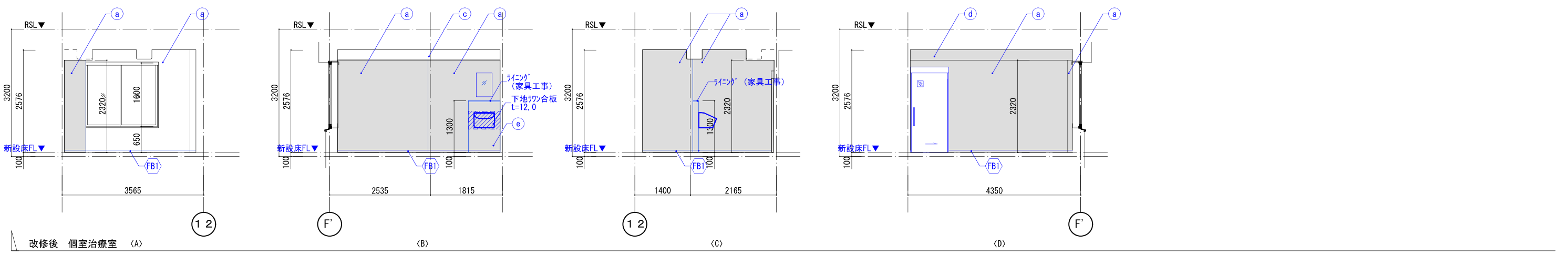
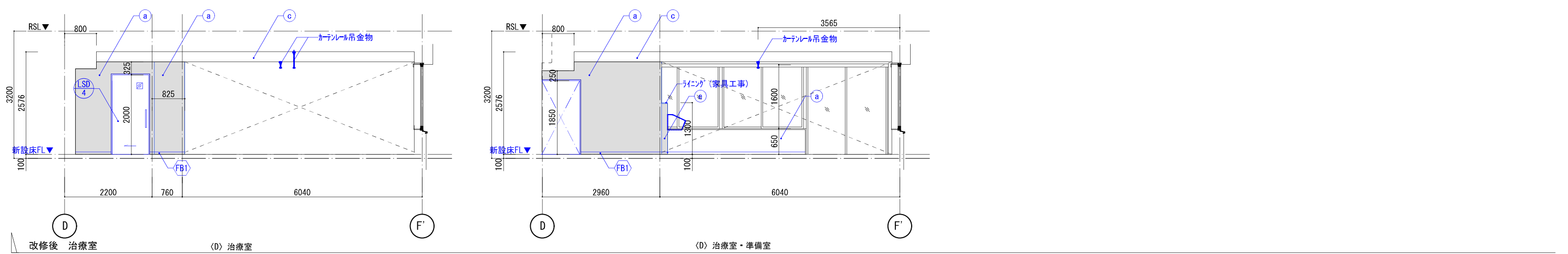
〈D〉パーティション

凡 例	
	ビニルクロス貼り 下地石膏ボード 撤去
	LGS壁下地共 撤去
	撤去建具

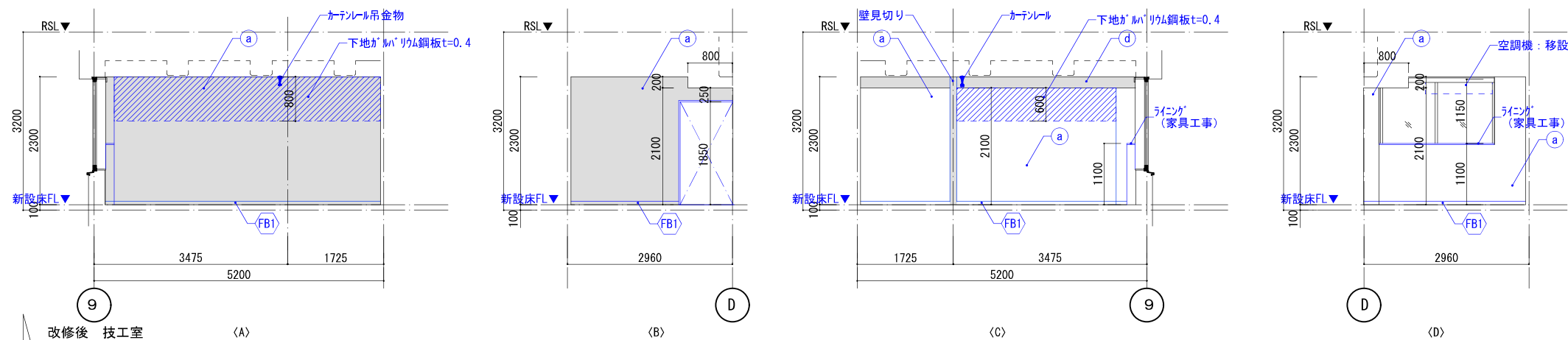
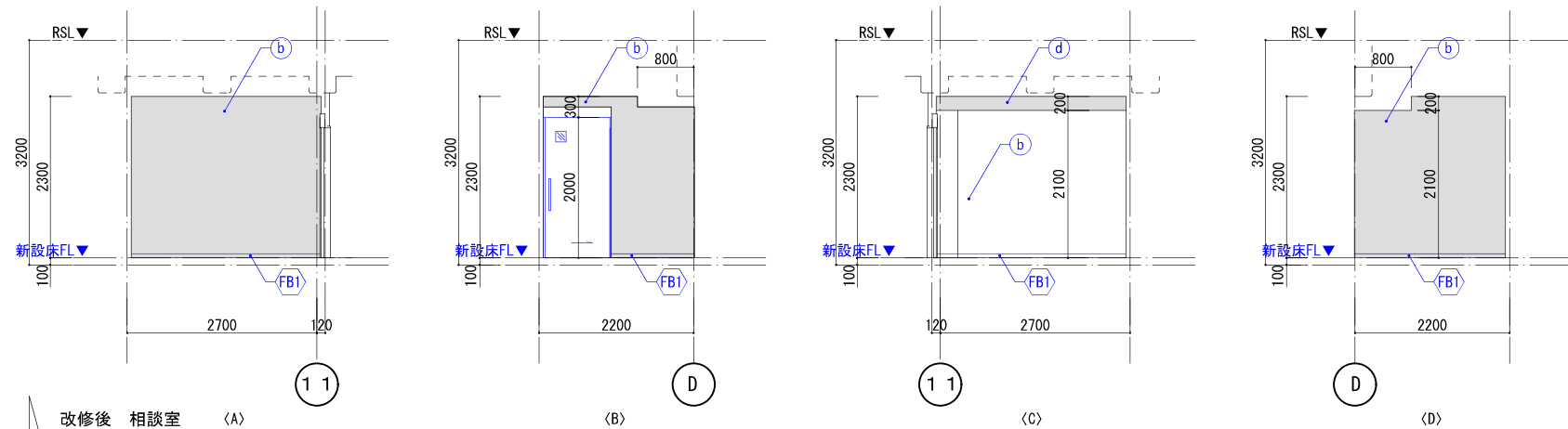
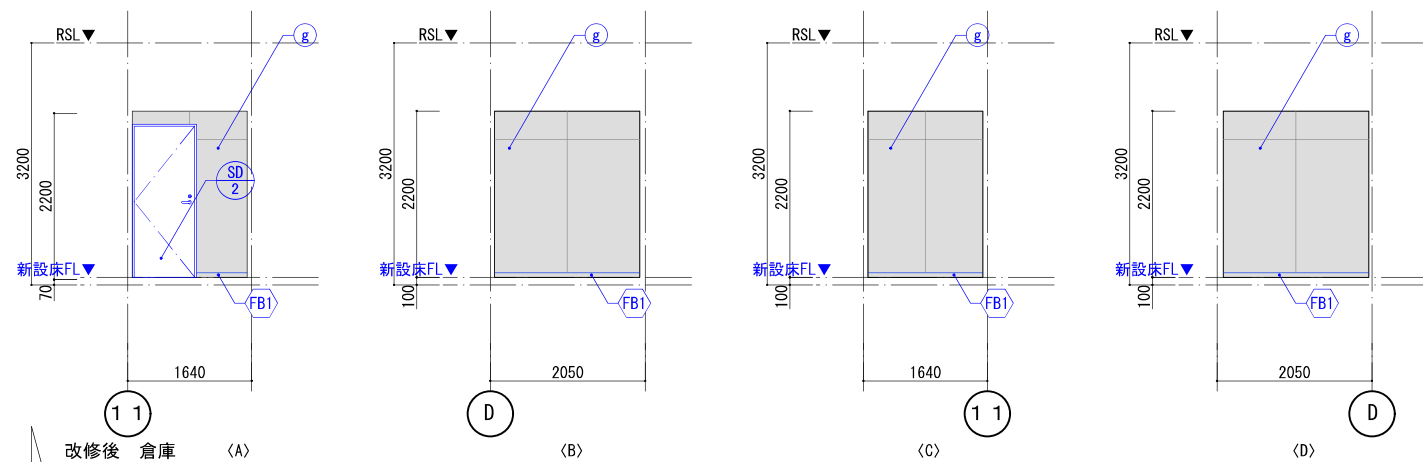


凡 例	
	ビニルクロス貼り 下地石膏ボード 撤去
	撤去建具



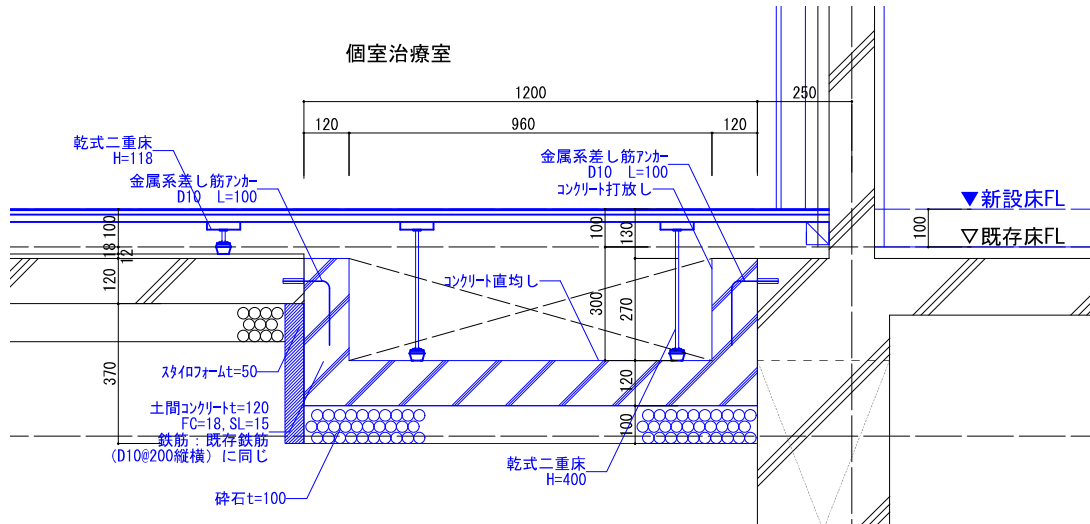


凡 例		
	LGS下地新設範囲 (種別は壁下地詳細図参照)	
	既存木製巾木撤去部 GB-Rt=12.5貼り	
記号	仕上	壁下地
a	ビニルクロス (抗菌) 貼り	壁下地詳細参照
b	ビニルクロス貼り	壁下地詳細参照
c	下地調整の上 EP-G	既存コンクリート面
d	EP-G	GB-Rt=9.5
e	珩合板t=3	壁下地詳細参照
f	ガラスクロス張りt=50	壁下地詳細参照
g	素地	壁下地詳細参照
FB1	ビニル巾木 H=60	
**	新設建具	

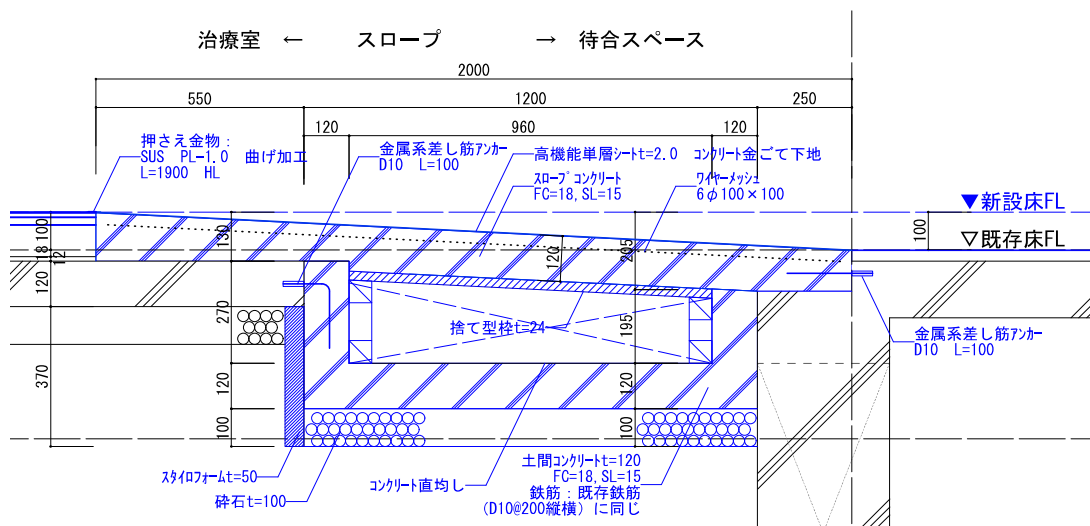


凡 例		
	LGS地下新設範囲（種別は壁下地詳細図参照）	
	既存木製巾木撤去部 GB-Rt=12.5貼り	
記号	仕上げ	壁下地
(a)	ビニルクロス（抗菌）貼り	壁下地詳細参照
(b)	ビニルクロス貼り	壁下地詳細参照
(c)	下地調整の上 EP-G	既存コンクリート面
(d)	EP-G	GB-Rt=9.5
(e)	ラミネ化粧板t=3	壁下地詳細参照
(f)	ガラスウール保温板t=50 ガラスクロス張り ビン留め	壁下地詳細参照
(g)	素地	壁下地詳細参照
(FB1)	ビニル巾木 H=60	
	新設建具	

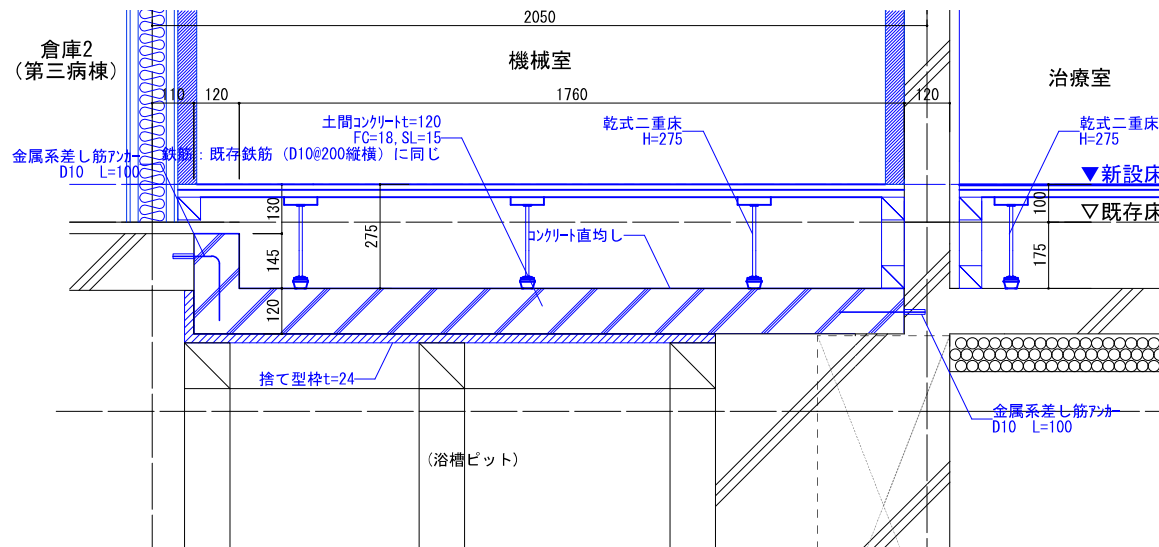
a-a断面（配管ヒット）詳細図 S=1/20



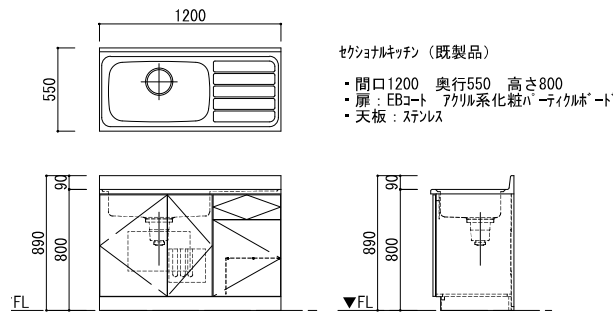
b-b断面 (スロー7°) 詳細図 S=1/20



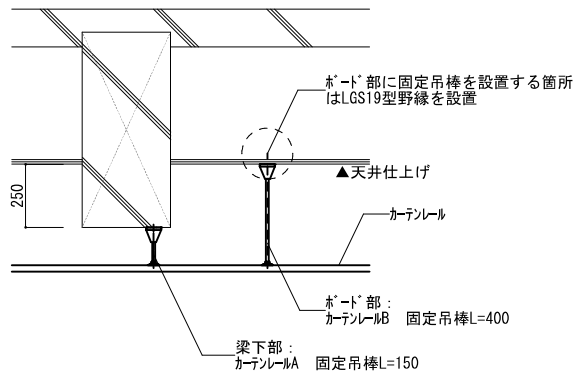
C-C断面（機械室新設床スラブ）詳細図 S=1/20



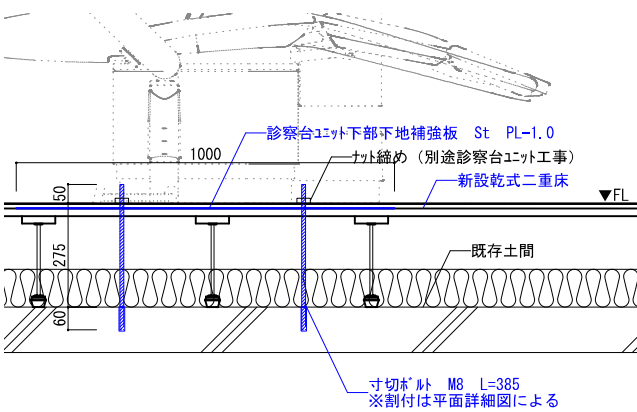
休憩室流し台詳細図 S=1/50



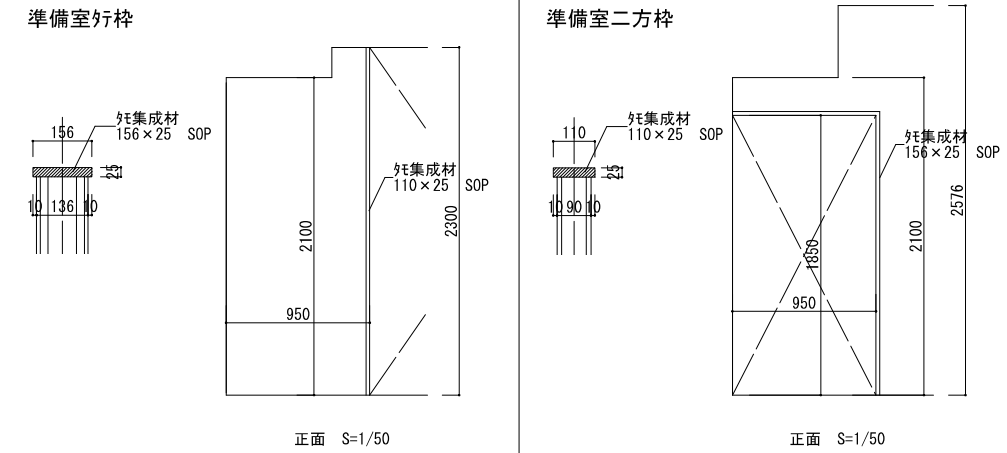
カーテンレール詳細図 S=1/30



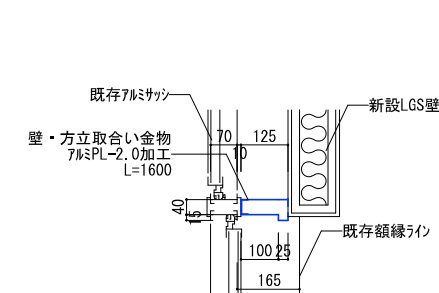
診察台ユニット固定部詳細図 S=1/20



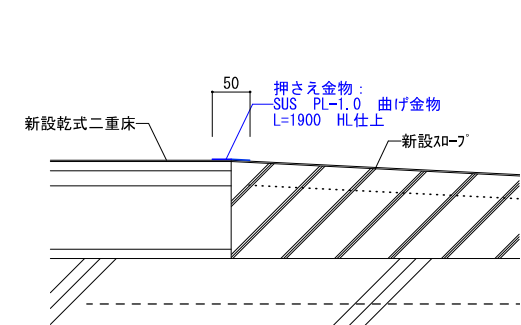
壁見切り詳細図 S=1/20



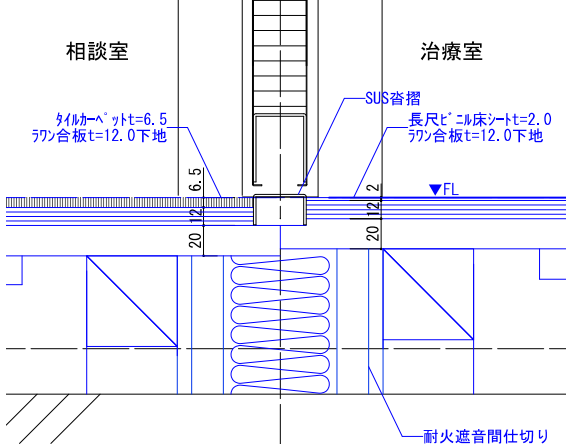
壁・方立取合い金物 S=1/20



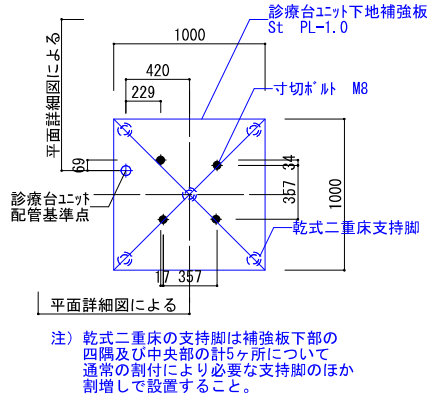
床押さえ金物 S=1/10



沓摺詳細図 S=1/5

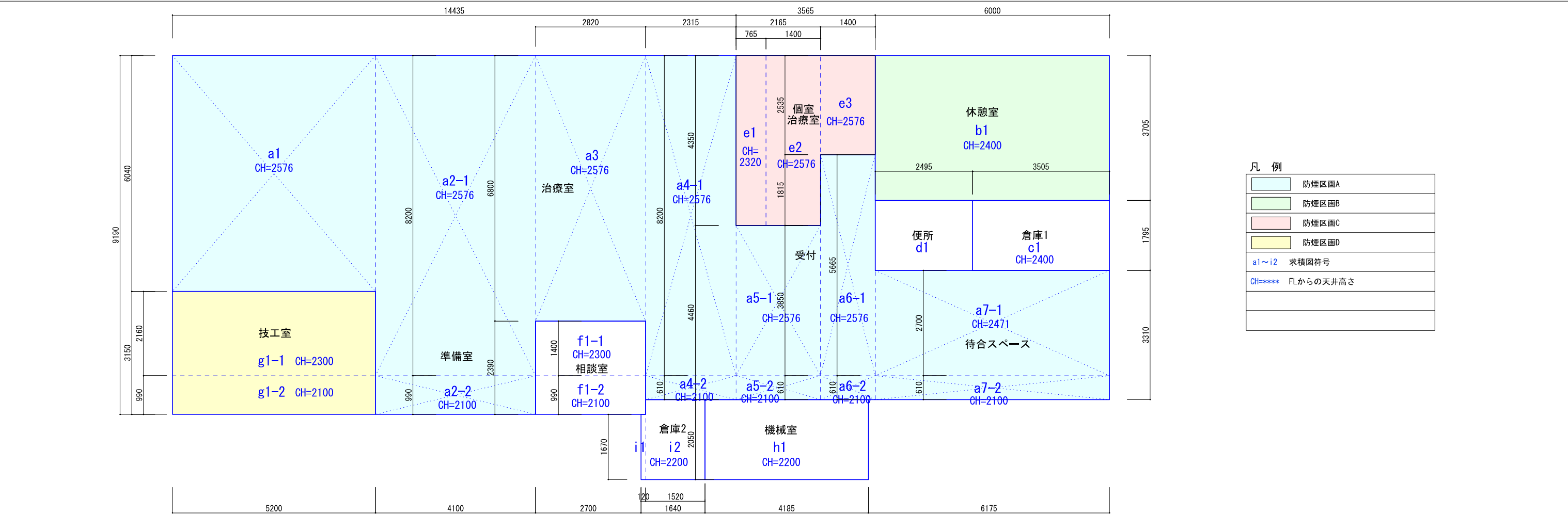


診察台ユニット固定部ホルダ割付 S=1/50



図面	符号・形式	AP1アルミパーティション		数量 1箇所	AP2アルミパーティション		数量 1箇所	AP3アルミパーティション		数量 1箇所		
	使用箇所	1階在宅医療支援センター				1階在宅医療支援センター				1階在宅医療支援センター		
	内法寸法	幅(W) × 高さ(H) 8357 × 2425				2700 × 2425 + 3600 × 2685 + 2980 × 2685				8770 × 2425		
	材質等	ハ 枠見込50、アルミ柱50 × 50、ガラス：F4				ハ 枠見込50、アルミ柱50 × 50、ガラス：F4				ハ 枠見込50、アルミ柱50 × 50、ガラス：F4		
	備考											
図面	符号・形式	AP4アルミパーティション	数量 2箇所	WD1片開き戸	数量 1箇所	WD2片引き戸（二連）	数量 1箇所	全撤去				
	使用箇所	1階男子更衣室、女子更衣室				1階物置		1階倉庫1				
	内法寸法	幅(W) × 高さ(H) 2835 × 2685				800 × 2000		800 × 2000				
	材質等	ハ 枠見込50、アルミ柱50 × 50				木製フラッシュ扉見込36、木製建具枠、付属金物一式、ガラス：F4		木製フラッシュ扉見込40、木製建具枠、付属金物一式				
	備考											
図面	符号・形式	AW-1アルミ引違い窓	数量 1箇所	AW-2アルミ引違い窓	数量 1箇所	AW-3アルミ引違い窓	数量 1箇所	AW-4アルミ引違い窓 AW-5アルミ引違い窓			数量 1箇所	
	使用箇所	1階休憩室				1階休憩室		1階休憩室		1階治療室・技工室		
	内法寸法	幅(W) × 高さ(H) 1800 × 1600				1800 × 1600		3670 × 1600		8390 × 1600		
	材質等											
	備考											
記事												
記事												

[illegible]

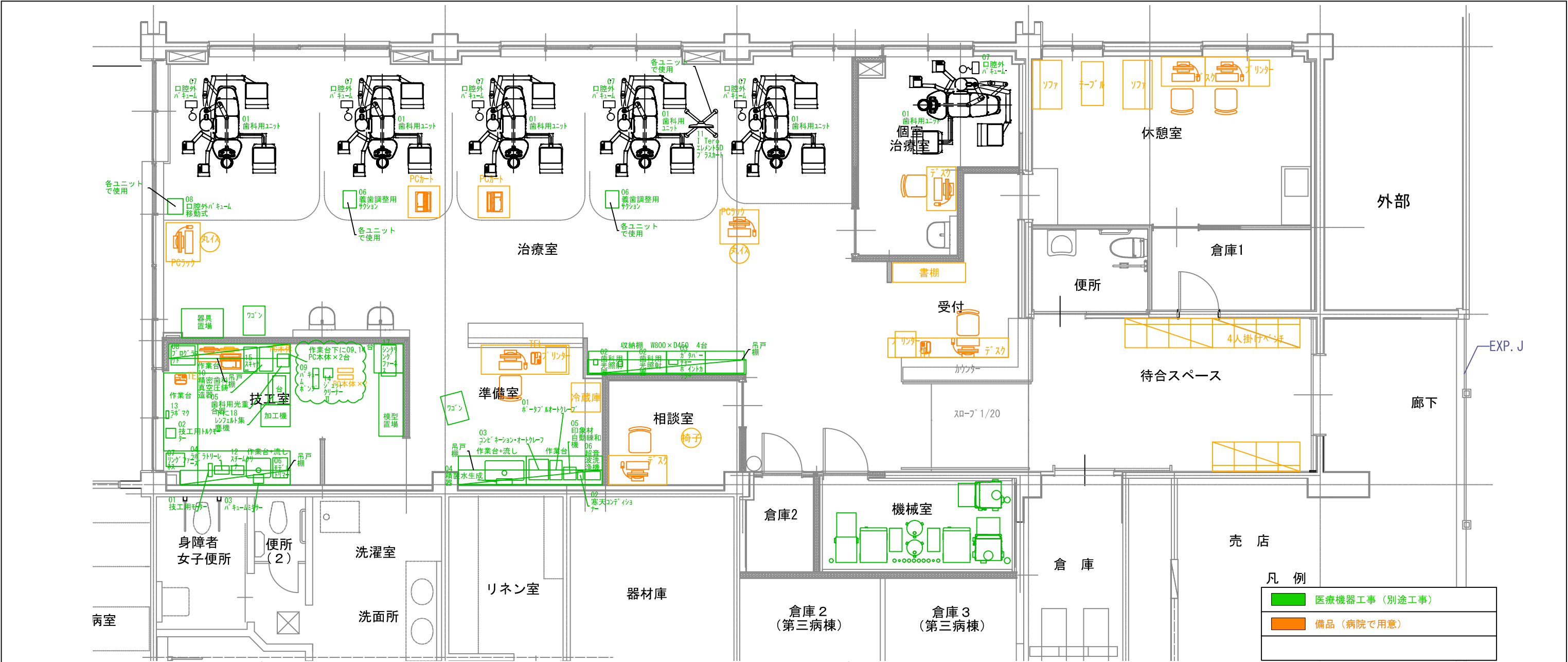


凡 例	
	防煙区画A
	防煙区画B
	防煙区画C
	防煙区画D
a1～i2	求積図符号
CH=****	FLからの天井高さ

求積図及び各室天井高

■法チェック図

室 名	室面積								平均天井高根拠		排 煙								採 光								換 気														
	天井高 (mm)	記号	X (m)	×	Y (m)	×	係数	=	室面積 (㎡)	天井高さ (m)	体積 (m3)	建具記号	有効幅 (m)	有効高さ (m)	係数	数量	合計 (㎡)	有効面積 (㎡)	必要面積 1/50 (㎡)	判定	建具記号	有効幅 (m)	有効高さ (m)	採光補正 係数	数量	合計 (㎡)	有効面積 (㎡)	必要面積 1/20 (㎡)	判定	建具記号	有効幅 (m)	有効高さ (m)	係数	数量	合計 (㎡)	有効面積 (㎡)	必要面積 1/20 (㎡)	判定			
待合スペース 受付 治療室 準備室	2,539	a1	5.200	×	6.040	×	1.0	=	31.41	2.576	80.912	AW-1c	0.900	0.400	1.00	1	0.36	2.98	>	2.94	OK	AW-3	1.800	1.600	3.00	4	34.56	34.56	>	7.35	OK	AW-3	0.900	1.600	1.00	4	5.76	9.03	>	7.35	OK
		a2-1	4.100	×	8.200	×	1.0	=	33.62	2.576	86.605	AW-3	0.900	0.400	1.00	4	1.44																								
		a2-2	4.100	×	0.990	×	1.0	=	4.06	2.100	8.526	AW-4	1.022	0.350	1.00	1	0.36																								
		a3	2.820	×	6.800	×	1.0	=	19.18	2.576	49.407																														
		a4-1	2.315	×	8.200	×	1.0	=	18.98	2.576	48.892																														
		a4-2	2.315	×	0.610	×	1.0	=	1.41	2.100	2.961																														
		a5-1	2.165	×	3.850	×	1.0	=	8.34	2.576	21.483																														
		a5-2	2.165	×	0.610	×	1.0	=	1.32	2.100	2.772																														
		a6-1	1.400	×	5.665	×	1.0	=	7.93	2.576	20.427																														
		a6-2	1.400	×	0.610	×	1.0	=	0.85	2.100	1.785																														
		a7-1	6.000	×	2.700	×	1.0	=	16.20	2.576	41.731																														
		a7-2	6.000	×	0.610	×	1.0	=	3.66	2.100	7.686																														
									計	146.96		計	373.19																												
休憩室	2,400	b1	6.000	×	3.705	×	1.0	=	22.23	-	-	AW-1a	0.900	0.750	1.00	1	0.68	0.68	>	0.44	OK	AW-1a	1.800	1.600	3.00	1	8.64	8.64	>	1.11	OK	AW-1a	0.900	1.600	1.00	1	1.44	1.44	>	1.11	OK
倉庫1	2,400	c1	3.505	×	1.795	×	1.0	=	6.29	-	-	H12建告号四号-二 (2) による																													
便所	2,315	d1	2.495	×	1.795	×	1.0	=	4.48	-	-	H12建告号四号-二 (2) による																													
個室治療室	2,510	e1	0.765	×	4.350	×	1.0	=	3.33	2.320	7.725	AW-1b	0.900	0.540	1.00	1	0.49	0.49	>	0.26	OK	AW-1b	1.800	1.600	3.00	1	8.64	8.64	>	0.65	OK	AW-1b	0.900	1.600	1.00	1	1.44	1.44	>	0.65	OK
		e2	1.400	×	4.350	×	1.0	=	6.09	2.576	15.687																														
		e2	1.400	×	2.535	×	1.0	=	3.55	2.576	9.144																														
								計	12.97		計	32.56																													
相談室	2,217	f1-1	2.700	×	1.400	×	1.0	=	3.78	2.300	8.694	H12建告号四号-二 (4) による										非常用照明設置による							機械換気による												
		f1-2	2.700	×	0.990	×	1.0	=	2.67	2.100	5.607																														
								計	6.45		計	14.30																													
技工室	2,237	g1-1	5.200	×	2.160	×	1.0	=	11.23	2.300	25.829	AW-5	1.022	0.387	1.00	1	0.40	0.40	>	0.33	OK	AW-5	2.045	1.587	3.00	1	9.74	9.74	>	0.82	OK	AW-5	1.022	1.587	1.00	1	1.62	1.62	>	0.82	OK
		g1-2	5.200	×	0.990	×	1.0	=	5.15	2.100	10.815																														
								計	16.38		計	36.64																													
機械室	2,200	h1	4.185	×	2.050	×	1.0	=	8.58	-	-	H12建告号四号-二 (2) による																													
倉庫2	2,200	i1	0.120	×	1.670	×	1.0	=	0.20	-	-	H12建告号四号-二 (2) による																													
			1.520	×	2.050	×	1.0	=	3.12																																
								計	3.32																																



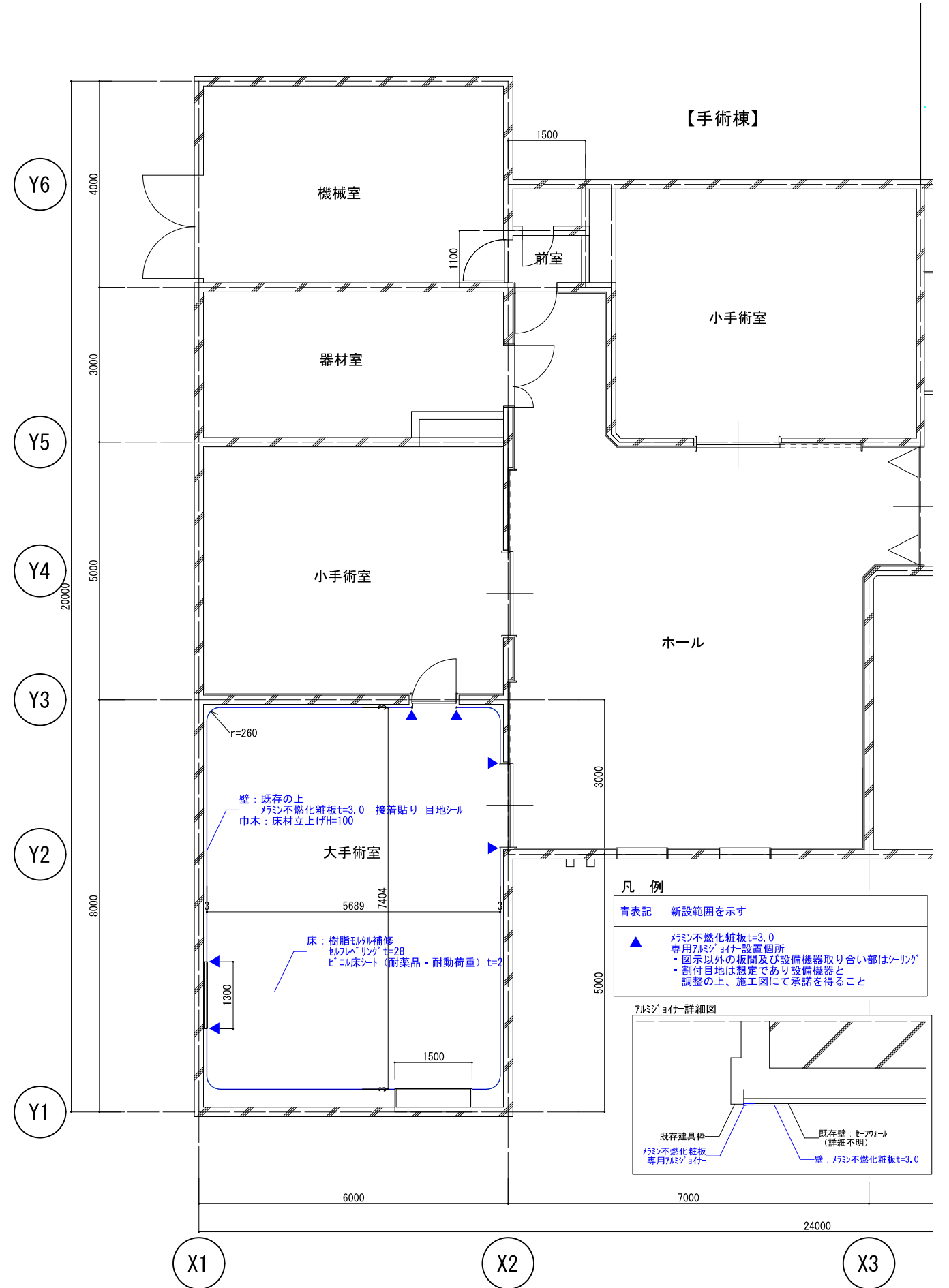
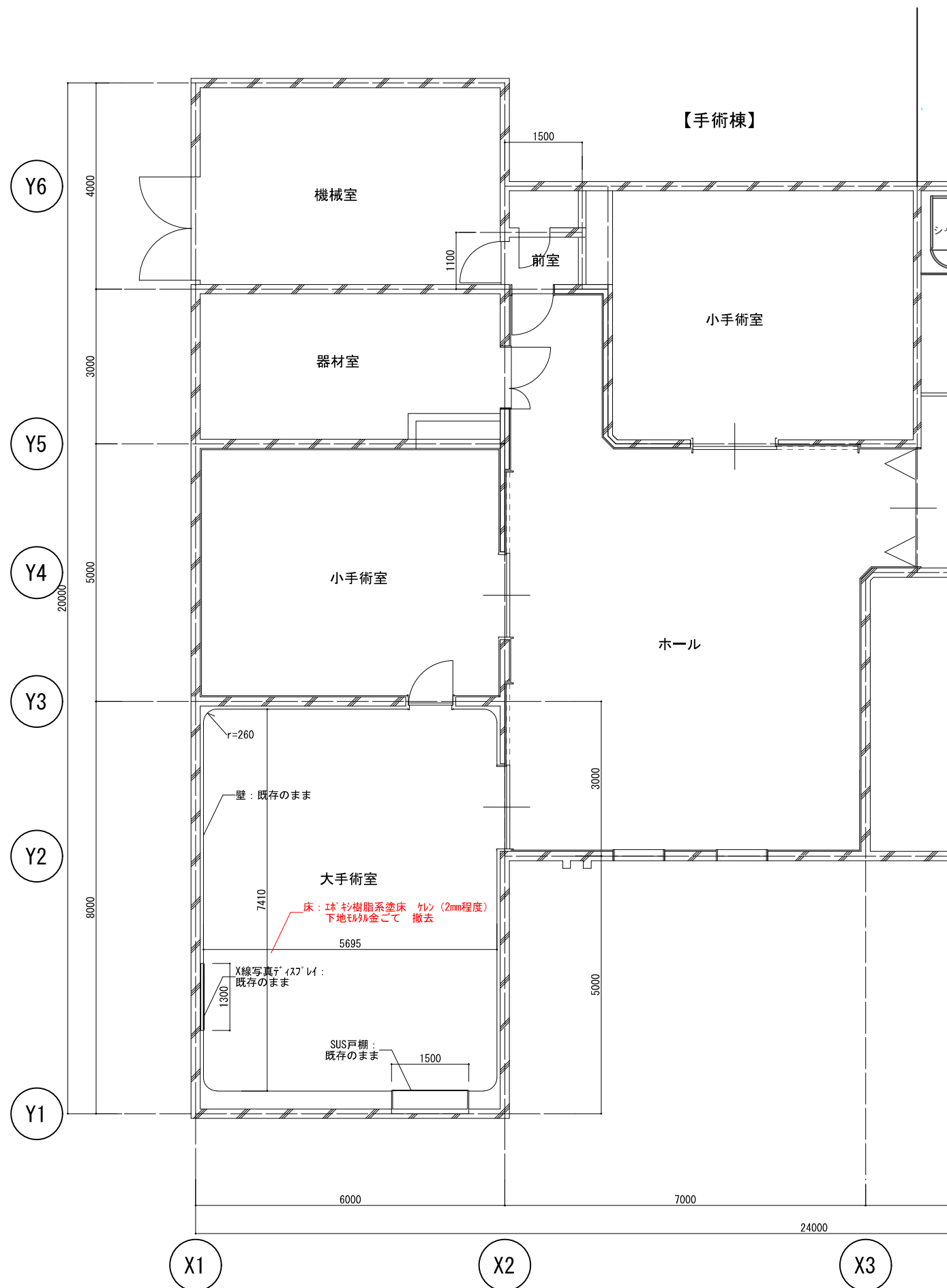
■設備諸元リスト

図示No	室名	メーカー	商品名	型式
—	機械室	東京技研	歯科用吸引装置ポンプ	TCS-Dual Plus-A (50Hz)
—	機械室	東京技研	歯科用コップレッサー	TCC-Dual Plus-C2 (50HZ)
—	機械室	東京技研	口腔外バキューム吸引機装置ポンプ	TCS-DESIC-DS
—	機械室	東京技研	技工用サクション	TCV-LA3 (50Hz)
1	外来	モリタ	歯科用ユニット	T300
2	外来	モリタ	歯科用光照射器	ペンキ72000
3	外来	茂久田商会	ガタバーチャーポイントカッター	ガッターカット
4	外来	モリタ	電気メス	プロダ-F (横型)
5	外来	モリタ	筋電気刺激装置	マイオミター J5
6	外来	東京技研	義歯調整用 サクション	キャブトプラス
7	外来	東京技研	口腔外バキューム	シート F1
8	外来	東京技研	口腔外バキューム移動式	アルテoS
9	外来	シロナ	エンド用モーター	Xスマート Proプラス
10	外来	3M	印象材自動練和機	ペンタミックスライト
11	外来	モリタ	I Tero エレメント5 D プラスカート?	
—	外来		収納作業棚 (歯科専用)	

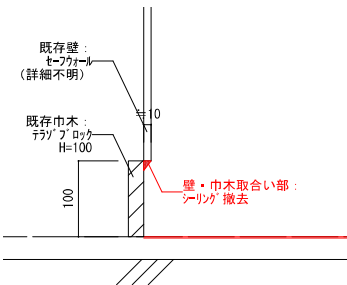
※上記の黄色網掛けした数字の機器は可動して各診察ユニット周りで使用。電源は各診察ユニットに1回路ずつ準備をお願いします。
(床にコンセントを準備いただき、OAタップで診察ユニットに取り付けます)

図示No	室名	メーカー	商品名	型式
1	準備室	モリタ	ポータブルオートクレーブ	スマートクレーブ HSS
2	準備室	デントロックス	寒天コンディショナー	水いらず
3	準備室	シロナ	コンビネーション・オートクレーブ	DACユニバーサルS
4	準備室	シロナ	精製水生成器	ニトラテム
5	準備室	ジーシー	印象材自動練和機	らくねるFine
6	準備室	アイワ医科工業	超音波洗浄機	AU-50C
—	準備室		流し付き作業台 (歯科専用)	
1	技工室	カニシ	技工用モーター	アルチメイトXL-D
2	技工室	日本歯科商社	技工用トルクモーター	キューブ3 フットコントローラー仕様

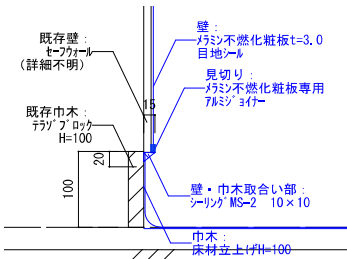
参考図



記 事	 株式会社 クレイズプラン 一級建築士事務所 新潟県知事登録（木）第3764号	設計	一級建築士 登録 第294771号 齊藤 将秀				工事名称				上越地域医療センター病院 歯科口腔外科新設に伴う改修工事				図面番号 A-28
		設計	一級建築士 登録 第365815号 山田 幸宏				図名				【手術室】改修前・改修後 平面図				
							承認		設計		担当		設計年月日	2025. 03	

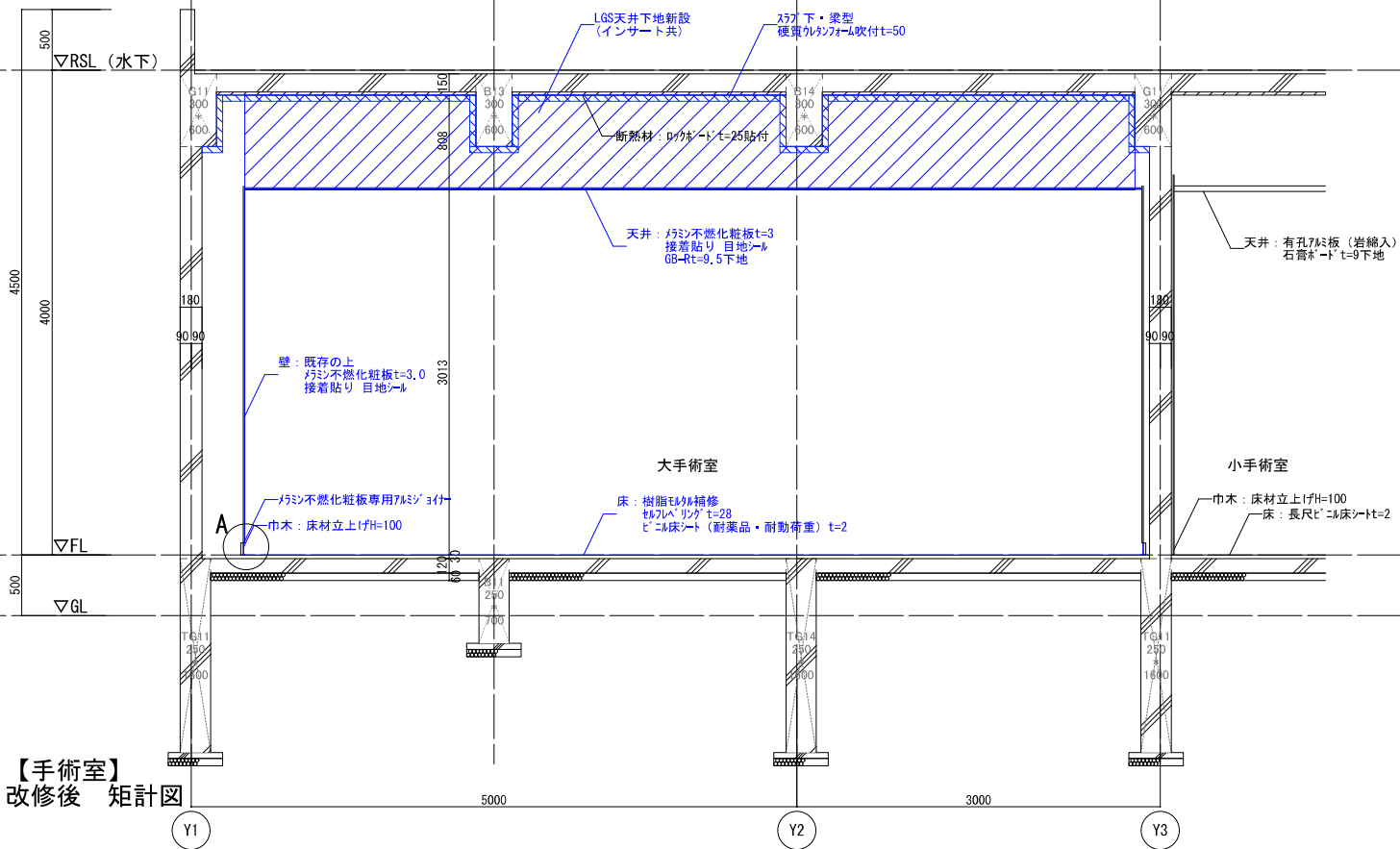


改修前



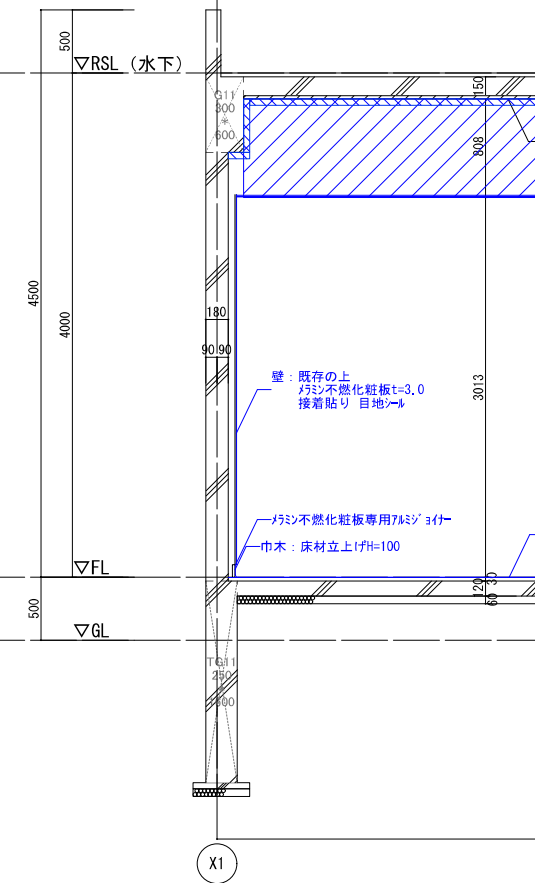
改修後

【手術室】
改修前 矩計図

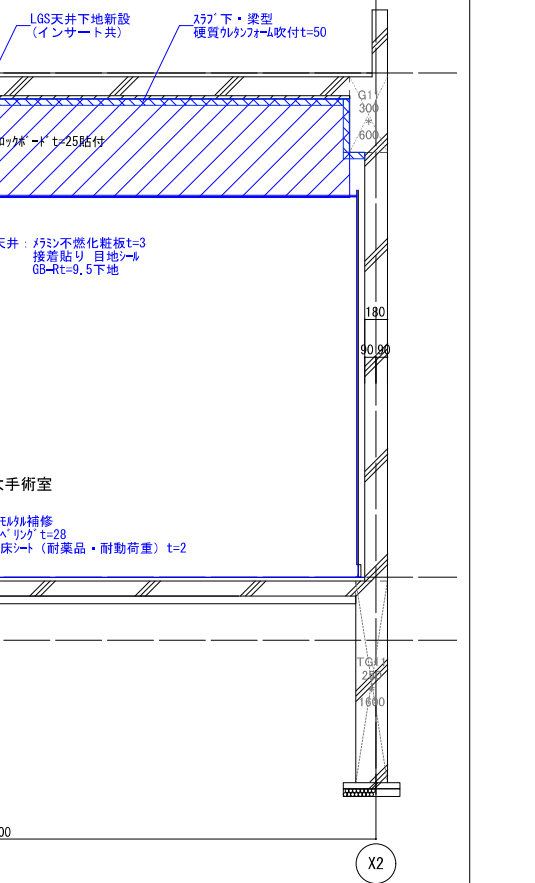


【手術室】
改修後 矩計図

【手術室】
改修前 矩計図

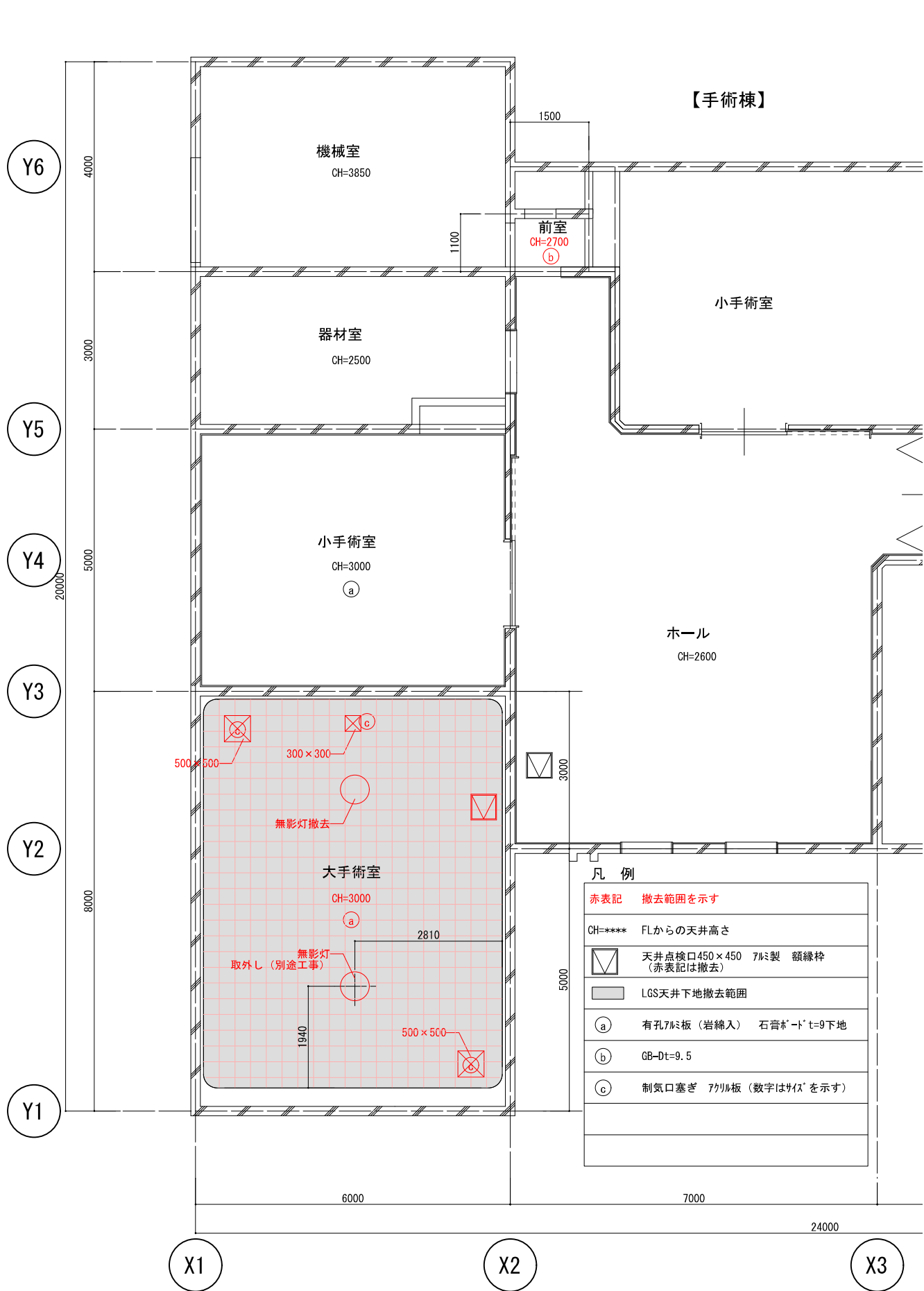


【手術室】
改修前 矩計図

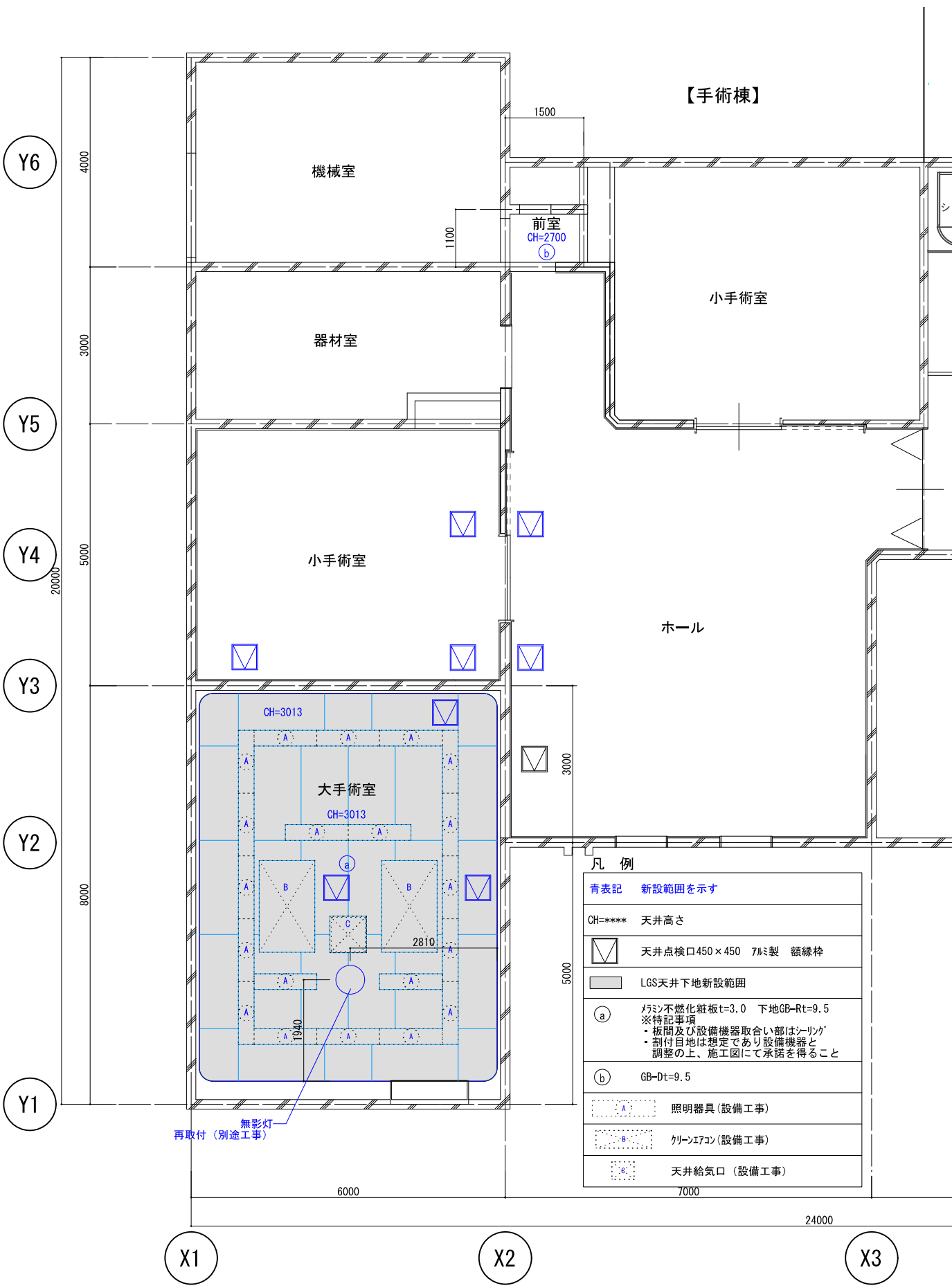


改修前

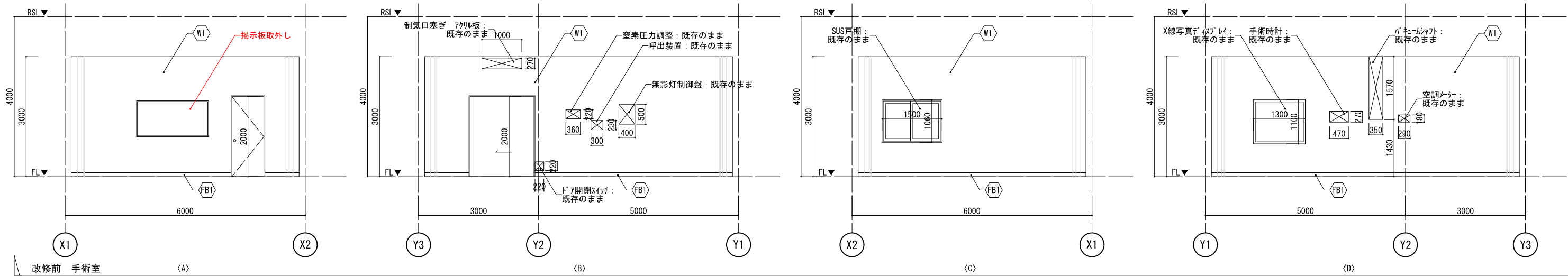
改修後



【手術室】改修前 天井伏図

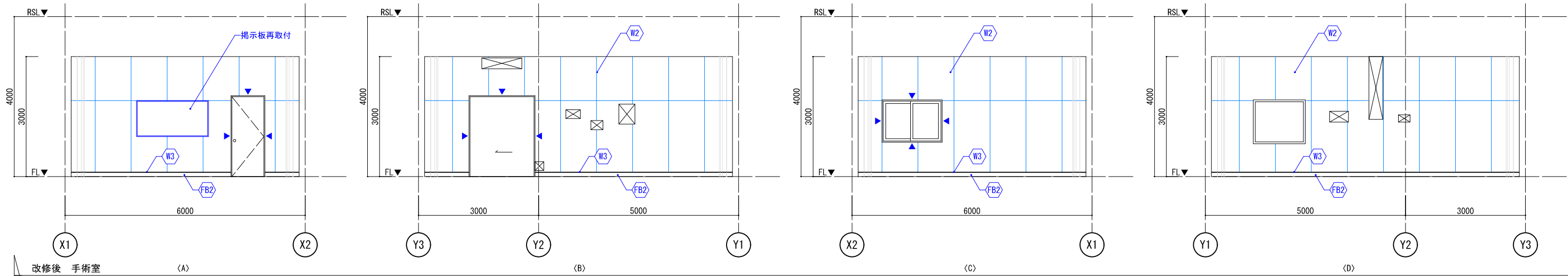


【手術室】改修後 天井伏図



改修前 凡 例

赤表記	撤去又は取外し
W1	ヒートワール 鉄骨下地組 (詳細不明)
FB1	テラゾ 床 ロックH=100



改修後 凡 例

青表記	新設又は再取付
W2	ガラス不燃化粧板t=3.0 接着張り 目地シール
W3	見切り SUS t=1.0 曲げ加工
FB2	床材立上げH=100
▼	専用ジョイナー設置箇所 ・図示以外の板間及び設備機器取合い部はシーリング ・割付目地は想定であり設備機器と調整の上、施工図にて承諾を得ること